大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

七月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用(3)三〇二五 營業局専用(3)三〇〇五
發行人 松本勇 編輯人 十河榮忠 印刷人 水越内之介

周圍の情勢悉く不利
蔣、妥協方針決定
日本軍との衝突回避

【南京廿四日發國通】蔣介石氏は事變勃發以來廬山にあつて内外の情勢を注視萬全の策を講じてゐたが、南京歸後黨部 國府、軍界の中央部と屢次協議した結果、現地解決法を繞る日本軍との衝突を極力回避する妥協方針を決定した、その事情左の如し

一、國際情勢に關する在外大公使からの報告が不利なこと
一、英米兩國とも極めて消極的で特に英國大使ヒューゲッセン氏は蔣介石氏に對し事件不擴大を勸告したといはれてゐる
一、上海支那財界の有力な反戰論が張公權、吳鼎昌氏を通じて國民政府に傳へられたこと
一、中央軍の戰備不充分なること
一、中央集權化の過程には依然幾多の矛盾が殘存し大小不平軍閥の整理がまだ完了してゐない
一、日本軍と衝突し戰局が擴大する場合これ等諸軍閥は別個の政治的意圖のもとに結束する惧れあり、共産黨軍屢次の共同作戰提議も俄かに信を置き難くいよいよ長期抗爭に入る場合全國統一戰線の持續はさらに困難とみられること

かくて蔣介石氏としては武力をもつて現地協定の履行を妨害し得ぬ以上これを默認する他はない譯であるが、國民政府當面の最大關心事は日本軍が梅津、何應欽協定に基き中央軍の北上部隊の撤收を要求する場合の對策および北支今後の政治的動向にあり、國民政府が大掛りな動員工作をしたことも全くこの第二段の局面に備へる對策だと見られる

大連の有志間に時局同志會創立

【大連國通】大連各方面の有志の發議になる時局同志會の創立總會は廿三日午後四時から大連市役所議事場で開會、約八十名出席、市會副議長若月太郎氏を座長に推し議事に入り一同同會の趣旨、會則を承認、若月氏を主席委員に推し常任委員十六名を選擧し、顧問として丸茂大連市長、瓜谷商工會議所會頭、中西滿鐵理事、貝瀬市會議長等を推すことゝし宣言、決議をなしこれを直ちに近衞首相以下中央當路者ならびに關東軍、朝鮮總督府、支那駐屯軍等に送付するとゝもに支那駐屯軍に對しては特に慰問狀を發することも決議した決議文左の如し

一、斷乎として全面的に支那國民政府を膺懲すべし
二、北支一帶における新對策の達成を期す
三、國際環境を顧慮せず國策遂行に邁進す
四、政府の方針に協力し擧國一致協力時局に善處す

右決議す

奸漢殲滅委員會組織
對日取引を嚴禁
漢口の排日熾烈化

【漢口廿三日發國通】漢口の排日氣運は北支事變を契機に俄然熾烈化、廿一日奸漢殲滅委員會を組織したが、廿二日には新に極秘裡に中央委員會が組織され、日本人と取引をなすものは奸漢とみなす旨決議した、一方當局も石炭、穀類、金屬等の對日取引嚴禁の密令を發したといはれてゐるこれ等排日運動は黨部共産黨指導の下に漸次民衆運動化せんとしてゐる

山崎同盟支社長

國通へ轉じた同盟通信新京支社長小野敏夫氏の後任山崎榮人氏は二十二日着任した

人的要素充實に
文官任用令公布
政府で準備に着手

滿洲建國と共に日系官吏の實地指導、官吏講習の實施、日本内地への行政視察等凡有る手段をもつて官吏の素質向上を計つた結果、現在官吏は著しく有能の材を吸收するに至つた、而して先般の行政機構改革によつて建國の第二期積極工作に對する機構の整調を了し、こゝにこれが運營に當る官吏の充實が重大問題となつて來たので政府當局では一段と官吏の事務的能力の向上品性の陶冶、建國精神の涵養に力を致すことゝなり先づ「官吏の自肅自戒」運動を起して精神力の完璧を期すると共に、一方では新進拔擢の意味から文官任用令ならびに委任文官特別任用令を制定して大いに人材登用の途を開くことゝなつた、右兩任用令は目下法制處において愼重審議中で未だ國務院會議に提出する運びになつてゐないが滿洲國の特殊性に鑑み相當の融通性伸縮性を持たしめ、大體現職官吏を基準にすると共に新進有能の士に登用の途を開くものとして大いに期待されてゐる

現地解決妨害せば
適切措置を講ず
我陸軍、國府動向監視

【東京國通】北支の形勢はわが方の事件不擴大の根本方針嚴守によつて去る十九日冀察當局が自發的解決便法申出でを容認し、冀察側はこれが實行を確約するに至つたため漸次平靜に歸しつゝあるが、陸軍中央部としては今後の態度に關し次の如き方針を堅持してゐる、すなはち冀察當局からの申出でによる解決便法を支那側が果して完全に實行する誠意ありや否やが今後に殘された問題で、我方としてはこれが實行如何を嚴重に監視する必要がある、しかして今後南京政府にして今回の現地解決主義の眞意を曲解し、依然北支に藍衣社その他の排日諸機關を潜入せしめて蠢動せんとするが如き態度に出る場合には東亞の安定を妨害するものとして嚴然これを排擊するの決意を固めてゐる、從つて今後は現地冀察側の約諾實行を促すとゝもに南京政府の出様を嚴に監視し、公正なる現地解決手段を妨害するが如きことあれば直ちに必要適切なる措置を講ずることに方針を確立、滿を持して放たざるの態度を堅持してゐる

廬山の少壯將校
急遽原隊復歸に決定

【上海廿三日發國通】去る廿日より軍事訓練のため廬山に全國各軍より召集されたる數百名の少壯將校は對日一戰を決議し訓練の即時中止、前線への征軍を中央に請願中であつたが、この程軍事委員會の許可があつたので一兩日中に急遽擧つて下山し原隊復歸することに決した

卅七師の北平撤退
約二千名

【北平廿三日發國通】卅七師の北平撤退は二十三日午後十一時西停車場發、第四回列車までゞ總計約二千名、卅七師全體の一割位がすでに撤退したわけである、第四回列車は二百十八團の第三營で將校家族も同車、約六百名である

三相施政演説要旨を
近衞首相放送
廿七日午后八時から

【東京國通】政府は組閣以來機會ある毎に近衞首相はじめ各閣僚が親しくラヂオによつて國民に呼び掛けることゝし當面の問題について國民に政府の方針の徹底を期して來たが、來る二十七日首相、外相藏相がそれぞれ一般施政、外交、財政の方針について貴衆兩院においてなす演説を更に議場以外の國民大衆に徹底せしめるため、近衞首相は同日午後八時より首相官邸から全國中繼をもつて右三演説の内容を綜合したるものを二十分にわたつて放送することゝなつた

鐵輸入税免除
明後年六月末までに決定

【東京國通】特別議會に上程の鐵輸入税免除法案に規定される免除期間に就ては、大藏商工兩省協議の結果、前議會案を踏襲し、昭和十四年六月末までとするに決定した

特別議會 愈よ二十七日から
兩院擧國一致を唱道す
無風狀態で終了か

【東京國通】第七十一特別議會は既報の如く滞りなく召集日の手續きを完了したので、廿四日衆議院の部屬決定を俟つてこゝに兩院成立を告げ廿五日貴族院において開院式を擧行あらせられ、斯くて衆議院は即日、貴族院は廿六日それぞれ勅語奉答文議事を行ひいよいよ廿七日の施政方針演説を皮切りとして本格的論戰が展開されることゝなつたが兩院各政黨政派とも現下の時局に鑑み何れも擧國一致を唱道し、現内閣支持の立場を採つてゐるし、また議會に持出される諸議案も多くは去る通常議會で流産に終つたものゝ再提出であるから今議會は格別波瀾もなく無風狀態で終了するものと見られる

各派質疑第一陣決る

【東京國通】特別議會は廿七日より本格的論戰の幕が展開されるが、北支の風雲急を反映、衆議院では同日劈頭の國務大臣の演説に對する質疑も大體政民各二名、第一議員倶樂部、社大各一名程度にとゞめる意向で、民政黨は第一陣に施政一般および財政、經濟政策をひつさげて小川郷太郎氏を、第二陣に櫻井兵五郎氏を送る事に決定した、政友會は一般施政に關しては島田俊雄氏又は安藤正純氏、財政、經濟、産業政策に大口喜六、砂田重政、松村光三氏等の中から決定すべく、社大は龜井貫一郎氏に決定する

大藏省關税調査委員會
上程法案審議

【東京國通】大藏省關税調査委員會は二十三日午後四時首相官邸に開催、特別議會に上程される關税改正中前議會で審議未了になつたものゝ外新に加へられることゝなつた三割五歩附加税免除外二件につき諮問の結果、大藏省原案通り可決、午後五時半散會した諮問事項左の如し

一、人造石油、石炭ガス及び新聞用紙を免税とすること
一、關東州の生産にかゝる硝酸アンモニア除することを
一、左の物品につき昭和七年法律第四第（輸入税の從量税率に關する件）の適用を除外すること

砂糖、苛性曹達、綿織糸、人造絹毛織糸、毛綿織糸、人造絹（作蠶人絹を除く）パルプ印刷用紙、包裝用紙、銅、鉛、錫、亞鉛、眞鍮及び青銅

人事往來

着京

▲大藤義夫氏（商業）二十三日來京ヤマトホテル
▲大島大平氏（大連土建協會）同
▲寺島成一氏（三菱銀行）同國都ホテル
▲中村政芳氏（會社員）同
▲河野松男氏（三菱造船）同
▲田子宮彦氏（滿洲鑛鋼）同
▲淸水尙鑑氏（同）同
▲小幡重治氏（三共販賣）同
▲山本光氏（滿鐵）同
▲飄津時馬氏（鑛業）同
▲山田哲正氏（金物商）同
▲行延淸已氏（官吏）同新京ホテル
▲中村五郎氏（同）同
▲眞健□（商業）同
▲持麾友吉氏（滿鐵）同
▲鈴□勝□氏（三菱）同
▲宮崎守氏（官吏）同國際ホテル
▲園田幸雄氏（同）同
▲西林幸貞氏（同）同
▲飯田正臣氏（敎化金融會社長）同
▲島崎辰美氏（官吏）同
▲根占好人氏（滿鐵）同
▲勝屋利胤氏（敎員）同蓬萊ホテル
▲木村定吉氏（官吏）同
▲平井衛氏（滿鐵）同
▲熊谷泰治氏（戶田組）同
▲猪口三藏氏（官吏）同富士屋
▲鮫島久滿男氏（鑛業）同
▲小野淡路氏（辯護士）同
▲松澤萬三人氏（會社員）同滿蒙旅館
▲石戶谷勵氏（官吏）同
▲神代新郎氏（哈鐵）同
▲中島誠氏（双陽金融合作社理事）同
▲岸田英男氏（滿鐵）同
▲齋藤逸次博士 廿三日來京帝都ホテル
▲作田莊氏（敎育家）同
▲平泉澄氏（帝大敎授）同
▲稻葉岩吉氏（朝鮮總督府）同
▲筒井淸彥氏（官吏）同
▲正木慶秀氏（敎員）同
▲上田又次氏（敎員）同
▲寬克彥氏（敎授）同
▲日野公二氏（鐵路局員）同

その日く

□

沛然として雨至るも暗雲一掃されれば豁然たる夏空、それを北支に望むは未だ早いか

□

毫末の禍根のこさぬ徹底的なる措置、それこそが徹底されねばならぬ

□

國内反對分子にこそ張るべき鐵條網を外國使臣に向けたり、何處まで戶惑ふソ聯か

□

秋の文字はやくも競馬の上に、成る程それは天高く馬肥ゆる季節

□

聽取料拂つて、演藝放送の時間にビール宣傳の歌を聞かされて、苦い表情もあらう

社大代議士八名
八月來滿

【東京國通】社大黨少壯代議士は特別議會終了後皇軍慰問を行ふことになり、廿三日議院内控室で大體つぎの如きプランを決定した

八月十五日東京出發、約二週間の豫定で滿洲、北支派遣軍を慰問する、參加代議士は田原氏を團長とする須永、加藤、永江、富吉、菊地、井上、野溝の八代議士で、新京、奉天、大連で特

白い天使 （四九）

林房雄作　吉田眞里畫　（禁上演上映）

敎ひ（五）

『こんなことをするご失禮にあたるかもしれませんが、さつきのやうなお話なら、なにかのたしになるかも知れません――』

もとより、金といふものはきたないものです、しかし、使ひやうによつては人をいかすこともできる。

特に、ぼくのやうなものには、これがもつとも手つとりばやくできるお手傳ひなのだから、どうぞ氣をわるくせずにおさめておいてください』

『いえ、それは――』

相手の出かたに、びつくりすると同時に、不安がまたもりかへしてきて、弘子は顏色をかへた――

から毎月すこしづつかへしてもらふことにしたら、お互に氣持がはれようかとおもひます……』

さうまでいはれると、ことわりやうもなかつた。

その上、この急場をのがれるためには、さびつきたいやうな金。しかも、一月さがしてまだみつからぬ職業までさがしてくれるといふその親切をことわつては――

さ、そつと鈴をふせてゐる弘子の手に、金のつゝみをおしこみながら、田中はさゝやくやうに

『では、明日の午後二時、あらためて、ゆつくり相談しますから、ぼくの事務所まで、きてください。

さういひのこして、かれは

この人は、じぶんをどうしようと思つてゐるのだらう？

田中は、弘子の少女らしい反撥をすばやく見てとつて、これはいけないとおもつた。

まわりに人のゐるこの場所もわるいと考へたので勘定をして、庭園食堂をでた。

言問橋の方に、暮はじめたアスファルトの道をぶらぶらあるきながら

『わるくおもはないで下さいよ。

ぼくはじぶんで苦勞したことはないが人の苦しみだけはわかるつもりです。

この金をただでさしあげることはあなたも心苦しいだらうし、ぼくとしても、あなたをはづかしめるやうな結果になつて、意志に反するし、だから、ぼくがこれからあなたのためにさしあげる職業の給料の前拂ひとしてうけとつていたゞけないでせうか？――仕事はきつとさがしてあげます。

給料がとれるやうになつてる。

とほりかゝつた自動車をよびとめ、さつさと橋の向ふに消えてしまつた。

いろいろな酒をしつてゐたいろいろな女を知つてゐた

酒もあたまにのこらない
女もこゝろにのこらない
あゝこころは若かつた。

秋がきて
からだがよはり
なんと酒が
そのあくる日の
あたまにのこることか

秋がきて
こころがよわり
あゝこのごろは
なんと女が
こゝろにのこることか

酒はひさいろ
ひさいろの酒が
あたまにのこり
女はひさり
ひさりの女が
あゝこの朝のこころにのこる。

北支の皇軍將兵へ慰問袋募集計畫
市民の誠意に呼掛けるため
滿鐵支社で打合會

北支第一線の皇軍將兵に對する慰問袋は全國各機關から陸續と贈られてゐるが滿鐵新京支社地方課では附屬地內市民から慰問袋を募集して皇軍將兵を慰めやうとの計劃のもとに準備を進めてゐるが二十六日午前十時から支社會議屋に附屬地內各區長を招いてこれが具體的打ち合せ會議を行ふことになつた

經濟部員から一萬八千圓献金
全滿各機關に檄を飛ばした
"一丸の赤誠"披瀝

日滿一體不可分精神の發揮は先づ滿洲國官吏からといふスローガンのもとに、この精神を滿洲國官吏によつて事ある毎につねに强調され模範を示されつゝあるが、今次の北支事變に際しては日滿共同防衛の立場からしても益す深められ、滿洲國人からの献金美談相次ぎ涙ぐましい程の赤誠が示されてゐる時、經濟部では全滿に於けろ同部所管の各機關に檄を飛ばして國防恤兵献金を募つてゐたところ此の程總額一萬八千圓の淨財が醵出されたので廿四日午前中韓經濟部大臣直接關東軍司令部を訪問、部員の赤誠を示す献金手續を行つた、なほ全滿各機關を打つて一丸とした献金は滿洲國ではさきに新京醫學校卒業生、特別市公署職員、司法部、總務廳、治安部、地籍整理局等の各在京協和會分會員が一千圓、二千圓の大額献金を行ひつゝあるのは既報の通りで、かくの如く日滿一體不可分精神が具體的に顯現せられつゝあるのは日滿兩國の將來にとつて最も慶賀されるべきものといはれよう

關東軍扃出の慰問袋と献金

關東軍司令部に二十三日午後から二十四日午前中までに届けられた熱誠溢るゝ恤兵献金は國防婦人會の涙ぐましい奉仕による慰問袋五千個（價格六千圓）を筆頭に次の通り献金合計は金千八百九十七圓九十錢に達した

▲百圓　吉林市五道街、貴田岡熊美▲五十八圓十七錢　滿洲國立高等農業學校校長宇田一外職員二十六名▲百八十六圓　右學生代表関北英外內入十五名▲四圓十三錢　室町小學校高等三年生武居重義▲二圓　八島小學校三年生森山彥一郎▲五圓　入船町二ノ十五齋木勝子▲二圓三十二錢　祝町二ノ七上田稔、同清晴▲五百八十圓　大興公司從業員一同▲三圓　露月町二ノ三戶崎榮一▲三圓九十八錢　三笠小學校一年中市加代子▲二百圓　泰信無盡會社▲二百十圓　同社員二十九名▲三圓十五錢　順天小學校村上京子、寺園伊津子、米田邦子▲十四圓五十錢　滿洲電業奉天支店、春日町營業所員一同▲十圓七十五錢　永田利子、白陽子▲五百十四圓九十錢、大市山縣通三十三遼東モータース商會一同役員代表山田耕平、從業員代表高木伊吉

▲慰問袋五千個（價格六千圓）大日本國防婦人會新京支部

內地方面からも激電殺到

なほ內地方面から軍當局を精神的に鼓舞激勵する電報は連

不心得者には嚴罰手段講ず
防空演習研究會で決定さる

二回に至る新京地區防空準備演習の成績につきあらゆる角度より檢討して全滿本演習への備へをなすべき演習參加各機關代表者研究會は日滿軍人會館で廿三日午後二時半小松原統監の講評後引續き行はれたが有益なる意見が多數開陳され各委員供述の主なる意見を綜合すれば先づ市民の燈火管制時警備に不許多く就中窓覆ひ、電燈覆ひの永久設備が缺けて居ることが多いと指摘され速かに之を設備することが急務であるとされ、統監では更に本演習迄に完全に設備するやう督勵することを從通し尙防護團員及警察官等が演習中市中を巡視した際餘りに多くの不德漢があつた事が各方面から實例を擧げて述べられたがこれらの不德漢を絕滅するためには今後嚴罰主義を以つて臨むより他に適當な方法がないであらうとの有力意見があり、あらゆる手段を講じてもなほ公衆の迷惑を考へないやうな者に對しては已むを得ず非常手段を執らねばならぬだらうといふことゝなつた、又集團住宅（アパート）についての燈火管制を徹底させるためには夫々のアパート等に責任者を設け防護團員、警察署員等と共力して責任を持たせる事となる模樣である

國防婦女會で中堅講習會

滿洲國々防婦女會首都本部では二十三日午後一時半から軍人會館にて理事會を開催した結果銃後の守りをいよく固める意味にて國防婦女、女子青年團の結成中堅指導者養成のため婦女中堅講習會の開催を協議し何れも近々具體化されることゝなつた、なほその他北支問題に關しても種々懇談を重ねた

あすは土用丑
鰻屋の宣傳だが理窟はある
新京の相場は一圓二、三十錢

◇……二十五日は土用丑、此の日はどこでも鰻を食ふことになつてゐる、土用丑に鰻を食ふことの起源とかいはれについては確たる文獻はないが餘程古くからのことであるといふ事は萬葉集に大伴家持が『夏やせによしと思ふつどむなぎといめせ』といふのがあり源氏物語りには『土用には鰻よりニンクがよし』といふことも出てゐる、一般に普く愛用されるに到つたのは江戸文化時代に鰻屋が土用丑に鰻を食へば病氣をせぬとか宣傳したことが慣習となつて今日に及んだものらしくつまり夏季身心の衰弱した頃に滋養の多い鰻を食へば精力を恢復するといふことは唯にも考へられることで別にとり立てた意味を持つものではないらしい

×　×

◇……さて新京の土用丑に幾何の鰻を消費されるか、當日の値段は？

新京市場に入る鰻は殆んど釜山産の率殖もので昨年土用丑の消費量はざつと七百貫今年は北支事變を反映して少々減少するだらうが五百貫は下るまいとは業者の觀察だ

値段はその店々によつて一樣ではないが蒲燒一人前が一圓、生鰻白匁一圓五十錢どころ内には中間商人の手を經ず直接引いたところは一圓內外で捌いてゐるが先づ一圓二、三十錢どころと見れば大した相違はない、それは二十五日午前中の値段で午後になれば一圓八十錢から二圓までにははね上るだらうと見られてゐる

藝妓衆よ如何？

最近長唄、常磐津等遊藝師匠の個人主催による溫習會技藝發表會が再三開催せられてゐるが、これについて反面に前賣券の割當等によつて藝者の負擔が加重されると言ふ弊害を生み出し關係者からも相當の非難の聲が持上つてゐるのに鑑み新京署保安係では今後入場料を徵收する個人主催のこの種發表會は斷然差止めることに方針を決定し早速來月二十日に開催豫定の杵屋淸七郎氏主催する浴衣會の催しも二十四日主催者を召喚して禁止を命じた、蓋し入場無料の場合或は春秋二期に遊藝師匠合同で行ふ發表會等は許可せられるものであるが、當局に於ては利害をよそに藝術的良心によつて開催されろ場合に於ても組合等團體の主催を希望してゐるもので從來醸成してゐた弊害も當局の方針決定によつて一掃されるものとみられてゐる

溫習會の個人主催は今後絕對に禁止
藝術的良心による場合でも
團体主催たるべし

金四十萬圓
國防獻金超豪華版
特殊會社が投出す

炎熱百度を超える北平郊外に展開された北支事變に刺戟され擧國一致國防獻金、恤兵慰問品が嵐のやうに殺到するほかに、これはまた國防獻金の王座を占める超豪華版、金四十萬圓也がポンと關東軍司令部に投出されるといふ暑さもケシ飛ぶ壯快極まるニュース獻金者は全滿の特殊銀行會社をあはせて廿七社、世話役は中銀、興銀、電々、電業、滿洲日滿商事の六社、二十六日には是非軍司令部に届けたいと大連、奉天をはじめ各都市で獻金額を決定しつゝあるが今のところザッと四十萬圓は突破しようといふ物凄い景氣であるが、一方關東軍ではこの莫大な獻金を出來るだけ有效な使途に充てたいと首をヒネつてゐるが、大體資材整備殊に航空兵器の充實にあてたいといふ意向である

日數十通に施してゐる外、大日本國防青年會からは二十四日長文の進言書等が屆けられた

防護團傳達に自轉者提供

來る二十二、三兩日の新京區域防空演習の際新京聯合防護團本部では通信連絡機關僅少の爲命令、通報、報告の傳達に少からず不便を感じてゐた時特別市大馬路居住自轉車商桝田彌三郎氏は進んで氏保管の自轉車數台を使用に供したために本部の之に負ふ所甚大なるものがあつた、右は良く防護團の使命を理解し銃後の應援をなせる奇特の行爲にして一般市民の模範とすべきであり團長以下深甚の感謝を表してゐる

ケラー女史講演新京は中止

奉天の講演を終つて過勞のため大連で靜養中の二十世紀の聖女ヘレン・ケラー女史は依然衰弱甚しく主催側では世界的聖女に若しものことがあつてはと二十四日新京の講演を中止することに決定した

今様"切られ與三"
新京署に逮捕さる

住所不定無職始道治（二四）は身に數ヶ所の刀傷を負ふ前科數犯と言ふ稀代の與太者今樣切られ與三が新京署井上刑事によつて逮捕された―本月十一日西三條通敷島寮桑熙氏宅に家人不在中を何者か侵入洋服、オーバー、他衣類數點を竊取逃走した竊盜事件があり屆出でにより犯人嚴探中のところ去る十六日井上刑事がダイヤ街に於て折柄徘徊中の擧動不審の男を檢束嚴重取調べたところ鹿兒島縣熊毛郡生れで强情に口を緘してゐたが包み切れず右犯行を自供した、のみならず始は今年四月渡滿したものであるが渡滿以前は東京に居住、持つて生れたやくざ根性に街の與太者として橫領、恐喝と惡と一筋に生き全身數ヶ所の刀傷を種に詐欺た前料數犯の兇狀持ちであつた、東京に於ては當局の嚴重な取締りに惡の華に芽が出ず別大地をと新興滿洲國めざして本年四月渡滿から二百圓をかつ拂つて新京に入り込んだ、時も時首都各警務機關擧げての朦朧組大檢擧の網が張られて手も足も出ず市內を轉々として機をねらつてゐたが所持金も使ひ果し窮余の一策として前記空巢ねらひをやつたもので稀代の與太者も惡運つき犯行後五日にして遂に逮捕された、尙餘罪ある見込みで目下取調べ續行中である

"暑中御見舞"殺到に局員は汗だく
▽……料金不足のものが多い

日本人が持つ儀禮の一つ暑中見舞は今年は例年に比べて二三割多く新京中央郵便局では百度近い炎熱のもとに局員は大車輪の活動をつづけてゐるが相變らず肩書不明瞭のため行先の判明せぬもの、全然宛名を書いてないもの等が相當あり本年は郵便料金改正値上げのため不足郵便が多數あり局員を手古摺らせてゐる、最近の中央局の一日分の不足郵便を示すと

▲手紙に三錢切手を貼つたもの三一一通（正當四錢▲挨拶狀に二錢を貼つたもの五六四通（正當三錢）▲舊葉書や私製葉書に一錢五厘を貼つたもの三七三通（正當舊葉書は五厘私製葉書は二錢）▲新聞雜誌の舊料金のもの二九五通▲日本切手と滿洲國切手を混合貼付したもの二六七通

といふ數字を示し今更ながら認識のなさに呆れてゐる

新京獵友會の第一回クレー射擊大會

新京獵友會主催第一回クレー射擊大會は廿五日午前八時から陸軍病院西方臨時射場で開催される、射擊方法は射台距離八間、一部一ヶ擊前面方向一定十回十點、二部二ヶ續け擊ち同十回二十點、三部一ヶ擊同十回十點、合計滿點四十點で一等から三等まで銀カップ、四、五等置時計、其他十等まで賞品がある、なほ射證料は金三圓再射券一圓五十錢である

笠島三段等近く柔拳鬪大會

十九日附朝刊所報＝柔道三段笠島淸之助及び福井巖三郎、田中信親、オーストン、ベッカの五名は同僚倶馬幸一、宮下、西田、大野、ジョンソン、ハジソンの五名の不信から有金全部をもつて拐帶逃走され當局の手配で倶馬の一行は大連で捕はれ取調べを受けたものの所持金とてなく笠島等の武士道的情けで釋放され辛じて內地へ歸還さるを得たが殘つた笠島、福井、田中、オーストン、ベッカ等はこの一行の汚名を雪ぐ意味と國都新京人に眞の柔道と拳鬪との實力を發揮するため近く納涼柔拳鬪大會を開催すべく準備中である

東京大相撲千秋樂取組

東京大相撲は日每に人氣增大し全新京を相撲の昂奮で沸きかへらせてゐるが第三日目も早朝より日滿軍人、經財部、新京警察署家族を始め遠く四平街よりの團體等で賑つてゐる、昨日寄贈された日本刀並にカップの數々は入口に飾られ燦として晴れの優勝力士をたゝへんと耀いてゐるが更に滿洲場所優勝力士の譽れにと植田關東軍司令官も銘刀一振りを贈ることになりまた于首都警察廳總監も優勝杯を寄贈した（なほ本日朝刊カップ寄贈の記事中水野駐滿海軍部司令官とあるは日比野駐滿海軍部令官の誤植に付訂正す）四日目千秋樂の取組は右の通り決定した

（清美川（小松山（小戸岩
神威山　國光　小島川
源代山（天城山（富野山
八幡錦　三熊山　番神山
大浪（金湊　星甲
羽黒山　巴潟　播瀬川
大八洲（磐石　土州山
桂川　海光山　楯甲
名寄岩（旭川　双葉山
玉ノ海　清水川　玉錦

民生部協和會分會結成式

民生部では二十三日午後二時から協和會分會結成式を擧行協和會よりは田邊首都本部長吉田首都本部事務長等が臨席した

森連中將逝去

【大連國通】滿洲事變當時の獨立守備隊司令官として勇名をはせた森連中將は、昭和九年退役後同十年八月來連、大連星ヶ浦三七〇に皇軍勇士の英靈を弔ひつゝ餘生を送つてゐたが先月中旬來腎臟病にて自邸で療養中のところ病革まり廿三日午後十時卅分遂に逝去した、享年六二、葬儀は廿五日午後四時より大連西本願寺で執行されることゝなつたなほ中將は滿洲事變の功によつて從三位勳一等功三級を賜はつてゐる

大正寺盆踊り

廿四日午後九時大正寺本堂前で（雨天順延）みんな一諸になつて踊つて御先祖さまをなぐさめませう、初めて御習ひをして上げますから手拭をもつて夕涼みがてら御出で下さい

日の出を拜する集ひ

新京の日出時刻午前五時十八分西公園誠忠碑前で市民早起き會終つて誠忠碑參拜

日本基督教會

一、日曜學校午前八時半
一、朝の禮拜午前十時
說敎「ネペト書の敎訓」　石川牧師
一夕拜午後八時
說敎「社會事業家の見たる日本」　日本育兒院院長　五十嵐喜廣

メソヂスト敎會

一、日曜學校午前八時四十五分
一、聖日禮拜午前十時
說敎「神の平和」　山口牧師

救世軍日曜講壇

七月廿五日
午前九時半　日曜學校
午前十時半　家庭と宗敎
午後八時半　大事な選擇　名越大尉
來聽歡迎

新京聖公會

市內富士町四ノ十四七月廿五日（三位一體後第九主日）
早禱禮拜式　午前十時半　聖堂
晚禱禮拜式　午後八時半　聖堂
司式說敎　久泉牧師

あす（廿五日）

▲土用丑の日
▲郵政總局殉職者慰靈祭午前十時、護國般若寺
▲協和會館竣工式、午前十一時
▲東京大相撲新京場所第四日
▲野球　立敎對新京クラブ、西公園球場
▲秋季第一次競馬第二日
▲協和の夕第一夜、午後六時協和會館

◎今晚の主なる演藝放送◎
▲八・一〇萬歲あじあビール（奉天）▲八・三〇齊唱と合唱（大阪）▲八・五〇漫談「足柄日記」（東京）德川夢聲

映畫と演藝

"晩餐八時"
けふからの豐樂劇場

豐樂劇場廿四、五、六三日間の番組は「優秀映畫コレクション」第三プロとして左の如くパラマウント、メトロ、ユニバーサル作品を配した三本立編成である

▽パラマウント「常春ホテル」一九三六年の大放送に顔合せしたジヤック・ベニー、ジヨージ・バーンズ、グレイシー・アレン、マーサー・レイ、「息子の顏」のメリー・ボーランド、「ハリウッド大通り」のマーサ・ハント、之にエリーナ・ウイツトニーが加はつて華やかなキャストを誇る映畫で、唄と踊りがふんだんにとり入れられてあるミユージカルもの　フランク・タツトルが監督に當つてゐる

▽メトロ「晩餐八時」ジヨージ・エス・カーフマン及びエドナ・フアーバー共著舞臺劇に基いてフランシス・マリオン、ハーマン・マンキイウイツツ脚色、ジヨージ・キユーカーが監督に當つた作品で、マリイ・ドレスラー、ジヨン・バリモア、ウオーレス・ベアリイ・ジーン・ハーロー、ライオネル・バリモア、リイ・トレツシー、エドモンド・ロウ、ビリイ・バーク、マツヂ・エヴアンス、カレン・モーレイ、フヰリツプス・ホームス、ジーン・ハーシヨルト等大スタアが絢爛と顏合せしてゐる、社交界に酬る老女優、成上りの事業家、有閑マダム、好色醫師、トーキー出現で昔日の聲價を失つた映畫俳優、或ひは純情の乙女等を登場せしめて描く社會諷刺、豪華スタアの競演が見ものであらう

▽ユニバーサル「報道戰線」別項參照

北支事變で
早くも軍事
映畫競作

北支事變の突發に對し六社聯盟委員は十二日陸軍省新聞班を訪問して打合せの上軍事映畫を製作することになつた

◇日活―ミリオン・レコードと提携し『夢の鐵兜』を映畫化◇大都―松井少佐口述の『戰死報告書』を吉村操監督で◇新興―住吉毅嗣監督で『太平洋波高し』◇松竹―『勇士の妻』

獨樂壇の大立物
クライバー氏
日本訪問か

ドイツ樂壇の大立物世界的名指揮者がまた來朝する……今度はベルリン・フイルハーモニーやチエコ・フイルハーモニーの名指揮者として、また現在ではテレフンケンの專屬指揮者として、レコードを通じて幾多の名曲を傳へてゐるエーリツヒ・クライバー氏で同氏と特に親しい近衞秀麿子への手紙に日本訪問の意向を漏らして來た

クライバー氏はユダヤ系の指揮者なき後にはフルトヴエングラーと共にドイツ樂壇の二大存在となつてゐるもので

タクトの王者ワインガルトナーの後を受けて同氏の來朝が實現すれば、本邦樂界を刺戟すること少なくない、これについて近衞秀麿子は語る

來年のシーズンにといふがこつちの經濟的事情もありうまくゆくかどうか、たゞレコードなどにどし〱吹込んでゐるとどうしても大衆的な支持を受けることが出來るやうだから、そこの邊のことを種々返事してやつた、先日も電話でクライバー氏と話をしたが、今はベルリンよりはブルツセルやスヰス、チエコあたりで活躍してゐるさうだ、私も今度、アメリカからまた歐洲にゆくのでゆつくりクライバー氏に會つて相談してこようと思ふ

なほこれとゝもにベルリン・フイルハーモニーオーケストラの來朝も傳へられてゐる

海外映畫短信

▽メトロ社では今度フランチヨツト・トーン主演「昔或る一人の淑女が居ました」（ワンス・ゼア・ウオズ・ア・レデイ）を製作することになつた、これは最初ジエームス・スチユアートの主演に豫定されてゐたものだが、スチユアートが病氣になつたゝめ變更されたものである

▽ワーナー社のジヨーヂ・ブレントは今度新作「金は君の見出す處にある」（ゴールド・イズ・ウエア・ユー・フアインド・イツト）に主演することになつた

▽此程渡米、廿世紀フオツクス社に入社した英國の名女優グレース・フイールヅの入社第一回作品は聖杯で製作されるものと見られてゐたが、豫想に反して元の古巣英國でクランクされることになつた、製作はサミユル・エンチエル、監督はかつての喜劇俳優モンテイ・バンクスである

▽メトロ社ではドロシイ・アーズナーの監督の下に「トリエスト」から來た女」の製作を開始した

▽ルイズ・レイナーがメトロ超特作『大地』撮影中に蒔いた種子から芽生えた桃の苗木が、同映畫製作の記念として、太平洋旅客機チヤイナ・クリツパーで空輸され、蔣介石氏夫人に贈られた

▽近日メトロに入荷する『眞珠と未亡人』は故リチヤード・ボレスラウスキイ監督が、メトロに戻つて一年振りでメガフオンを握つて完成後間もなく物故したのであるが、ジーン・ハーロウの遺作『私有財產』と相前後して八月の銀幕を飾る筈であるから、今夏は老巧監督と人氣スタアの遺作が揃つて登場するわけである

▽尚『眞珠と未亡人』はジヨーン・クロフオード、ロバート・モンゴメリイの三大スタアが競演し、紐育で封切の際はキヤピトル劇場で二週間續映の好成績を擧げた作品で、フレデリツク・ロンスデールの舞臺劇をレオン・ゴードン、及びモンクトン・ホツフが現代化したコメディドラマである

▽メトロ超特作『大地』の撮影に當つて監督シドニイ・フランクリンは一、四〇〇名の出演者を監督する爲にラウド・スピーカーを使用した、メトロ社は南京政府に乞ふてチン・シユウ・ツウ將軍を顧問とし、セツト及び歷史的事蹟の正確を期し、殊に暴動の場面等は同將軍に負ふ處多大であつた

さぼてん

娘々祭ハリキリサービスとかでハリきつたらしかつたサロンキング▼ヴオリユームのあつた愛ちやんが北滿の灯を憧れてドコヤラへ行つたかと思つたら、代り合ひましてこれまた相當な容積のあるタキ子さんが頑張つてゐた▼ゐなくなつたと思ふと何時の間にかまた現はれて舊交を溫めるといふのもナカ〱よきものであるが、こゝのユリちやんといふのもその歸參組▼あたしが歸へつてきてから、あなた未だはじめてネなんて言ふのはどうです▼サツちやんも歸參組だが、相變らず淋しいのはどうしたワケか▼話はタキ子さんに戻つて、南京虫にせめられたマネージヤーが、苦心してボツクスと風呂蓋利用の特製ベツドを見て、タキ子さんドツコイシヨとばかりその容積にはずみをつけて据込んだと思つたら忽ちバリ〱と音がして厚味のある蓋が割れてしまつた、派手なたづらである

雜音

豐劇優秀映畫コレクシヨン第三番組に入る、メトロの「晩餐八時」など思ひがけない時に飛び出して來たものだずらりと並んだ顏觸れ、甚だ興味深いと言はれやう▼新京キネマは浪花節で息を拔いてゐる態だが、次週は一檢事とその妹」「一女の階級」「一口笛吹いて百萬兩」三本の再映プロ、續いて「極樂三度笠」「坊ちやん重役」等が登場する▼長春座の「百噺丑滿刻」はらけてゐるやうである、落語のオチのやうな怪談話が六つ、仲々器用に纏めてある、專ら小林正のシナリオの良さであらう、第二話天狗の押の强さ、次いで第三話の女賊、第四話坊主などがいゝ

報道戰線

▽報道戰線△ユニバーサル映畫、エドモンド・ロウとグロリア・ステユアートの主演する映畫で、お互ひに鼻つ柱の强い男女が新聞社を背景として描く人情喜活劇、ギヤングの首領なども飛び出して專ら見ての面白さを狙つたもの、ロン・チヤンスラー他一人の原作によりオーステイン・パーカー他二人の協力になる脚本監督にはハリー・ボーモンが擔つてゐる、豐樂劇場廿四日封切

日曜　陰七月二十八日　六月十五日　癸丑　大安　破　房宿

●一白の人　物議を釀し理も非に陷ることあり爭論注意　辰と庚と酉が吉

●二黑の人　自由行動を採りて拔差しならぬ破目に陷る　丙と丁と庚が吉

●三碧の人　血氣に任せて進み過ぎ意外の轉落を見る日　甲と壬と子が吉

●四綠の人　物事に迷はず辛抱强きは終に目的を通達す　乙と子と癸が吉

●五黃の人　大事を企てず溫柔に舊業を勵まるゝに安全　丁と酉と辛が吉

●六白の人　運氣に申分なけれども野心を捨てざれば凶　坤と庚と癸が吉

●七赤の人　一家懇親を旨とし協力家業に出精すべき日　未と申と丑が吉

●八白の人　本據を構へ益基礎充實して發達を呈する日　丁と庚と辛が吉

●九紫の人　徐ろに計畫を立て熟心なれば前途有望なり　甲と卯と巽が吉

御挨拶

私扇芳會館勤務中は種々御愛顧を戴きまして有難く御禮申上ます就きまして此度朝子の茶寮に招かれて參りました何分にも不馴れ者で御座いますが何卒前々に倍しましてて御愛顧お導き下さいます樣お願ひ申上ます

朝子の茶寮　ベビー

皆樣（元扇芳ベビー）

滿洲合成燃料會社 愈よ近く創立へ

阜新炭利用の石炭液北具體化

滿洲國政府は阜新炭を原料としてフイシヤー法による石炭液化事業を行ふ南滿油化工業株式會社の設立を計畫してゐたが、その名稱を「滿洲合成燃料株式會社」と變更、同會社法が廿三日の閣議を通過したので、來る廿九日に公布八月五日軍人會館において同會社の設立委員會および創立總會を開催することゝなつた同會社の概要は左の如くである

△資本金　五千萬圓、第一回拂込五分ノ一
△出資內譯　三井千七百萬圓、滿洲國千七百萬圓、滿炭滿鐵石二者合計千六百萬圓
△生產額　今夏工場建設に着手、康德六年度年產豫定十萬噸
△工場敷地　阜新炭鑛　黃道河子
△經營　會社組織は特殊會社であるが經營一切は三井に一任

內地農機組合進出に 在滿業者結合

現地調辨主義を强調して

滿洲における農具問題は先きに日本農機具輸出組合の結成および同組合主腦團の渡滿によつて果然表面の問題化し、その後同組合の滿洲進出工作進展につれ終に現地農具製造業者の活潑なる動きを誘發するに至つたが、本問題は今後政府當局の農具問題に對する統制政策と關聯して益々複雜化し、成行は全然逆睹を許さない狀勢にある、すなはち在滿業者は政府の既定方針たる現地調辨主義により目下新京大連、奉天、哈爾濱の各主要地に個別的に農機業者の組合結成を急ぎ更に近く全滿を打つて一丸とする組合聯合會を組織して內地輸出組合と對抗せんとする頗る强硬な態度を持してゐるが、業者中には更に最近著しく積極化した內地業者の工場進出に刺戟されて現地に今回製作會社を設立せんとする機運が生じてゐる模樣である

しかし斯くの如き業者の內面工作も結局は農具問題に對する政府の態度如何にかゝるもので、果して政府によつて設立を豫定されてゐる農具會社が單に販賣會社であるか、それとも製作販賣の會社であるかゞ決定問題であつて、政府の方針が目下のところ不明であるため業者の積極的運動は極度に牽制されてゐる狀態であるが、大規模の移民計畫實行および農事合作社の設立を目前に控へ農具問題の解決は當面の重大問題であるので、三者夫々の動きは混頓狀勢の中に異常な關心がもたれてゐる

滿洲大豆の

日產合併概要

滿洲大豆工業は過般臨時總會を開催して懸案の滿洲大豆製品會社との合併及增資問題を附議して可決した、而してこれによるときは九月十四日を合併期日としてゐるが合併增資概要は次の如くである

一、滿洲大豆製品會社(二十萬圓)を三百三十萬圓とし增資して三百五十萬圓とし滿洲大豆工業百五十萬圓と合して五百萬圓の新會社とし名稱は滿洲大豆工業會社を用ひる

一、能力は大連工場は一日百キロトン處理を蒙行し、川崎工場に一日三百キロトン處理の新設備をなす、この費用約三百萬圓と概算される

一、新工場には目下ドイツに於て抽機購入のため出張折衝しつゝあるが早晩ミクバテントの移讓を得て据付けることゝするべく新たに滿鐵中試で成功したる連續式でアルコール抽出法を採用して新味を見せコストの低下を圖る筈

一、第一回拂込は增資三百三十萬圓の四分一たる八十二萬五千圓であるから到底新工場建設々備費には不足であるが頃に全額拂込徵收を斷行する

尙ほ今回の增資によつて滿鐵の持株は三割二分日產が五割七分を所有することとなり愈よ日產の傘下に歸することとなつたが新創立の日本油脂株式會社の合流期待は滿鐵の介入があるため先づ當分不可能である

京城釜山貯金額

【京城支局】京城及釜山の各貯金管理所で取扱つた六月中における預入總金額は一千二百七十八萬一千八百八十七圓であり又拂戾總金額は一千二百六萬一千六百五十三圓であるが六月末現在に於ける預金者總數は三百九十八萬四千九百二十四人であつて其の預金總金額は六千百四十九萬六千百十圓である尙之を前年六月末の現在數に比較すると預金者に於いては八分强又預金額に於いてば一割强を何れも增加してゐる

朝鮮の棉花

豐作期待さる

【京城支局】南總督の農工併進政策に基き棉花耕作は全鮮的に普及され栽培面積も漸次擴大されつゝあるも昨夏の風水害で多大の被害を蒙り凶作であつたため一時耕作面積も減少しはせぬかと憂慮されてゐたが、最近總督府農林局の調査に依ると昨年より幾分增大して居り二十三萬町步を突破してゐる、特に本年產棉花は播種當時より順調の天候に惠まれ發芽並に育成も近年稀に見る良好で既に本月初旬より開花し始めてゐる、唯昨今の旱魃で部分的には油虫及アカダニの發生してゐる處もあるが被害は極く輕微であつてこの調子で行けば稀有の豐作であつた昭和十年以上の豐作であらうと期待されてゐる

在滿內外銀行團 爲替維持に協力

奉天、哈爾濱で協力を申合せ

奉天中央銀行分行では現下時局の重大性に鑑み此の程奉天千代田通り支行に奉天省次長正金銀行、興業銀行副支配人商工銀行支配人、中國銀行支配人、その他交通銀行代表者等奉天金融界の首腦部を招致中央銀行より鈴木總經理が出席して

一、時局を利用し電信爲替による賣崩しその他思惑に基くオペレーションに對しては各銀行協力して之れが防止に當り爲替相場の維持に努力すること

二、金融の疏通には特に留意し經濟界に支障を與へざる樣協力すること

の二項につき隔意なき意見の交換を遂げ滿洲經濟界の中樞たる奉天金融界の安定に在奉各銀行一致協力して努力する事を申し合せた、一方ハルビン日滿露外國各銀行卅行の代表者も、この程中央銀行會議室に會合奉天同樣の二項目を決定した、かくて奉天、新京安東等全滿各都市銀行は北支事變の勃發に因るオペレーシヨンの防止に努力し爲替相場の維持に努めることとなつた

經濟建設の遂行に 滿洲側と協力

朝鮮當局積極的に準備す

【京城支局】過般南總督と植田關東軍司令官との會見以來鮮滿經濟關係に著しく緊密の度を加へ來つたが更に北鮮工業地帶と東邊道の重工業地帶化と並んで鮮滿合同の鴨綠江水電開發事業も着手されたに鑑み總督府では滿洲產業五ケ年計畫と呼應し併せて北鮮開發へ資するため鮮滿間に根本的且つ具體的諸問題の討議機關設置を痛感し鮮滿經濟委員會を設置すべく先般穗積殖產局長が大陸經濟會議下打合せのため渡滿の際滿洲國側と打合せた結果總督府と滿洲國側關係者並に民間有力者を委員に加へて同委員會を常設し日滿產業諸計畫を行ふ外北鮮三港の利用問題についても根本的方針を樹立する事になつた

廣大な濕地開拓に 滿鐵乘出す

【大連國際】滿鐵では滿洲國關東軍、滿拓等と協力して滿洲五ケ年計畫に基き全滿に亙り約四百萬町步の濕地乾拓を行ふこととなり、すでに會社設立準備まで進めてゐるが、滿鐵產業部農林課では近く同課員を濕地乾拓事業のもつとも進步したカナダ方面に派遣して種々これが研究に當らせる模樣である

奉天六月の 卸賣物價概要

關東局文書課調査に依る奉天に於ける昭和十二年六月分の卸賣物價の概要次の如し

一、騰落割合(重要品目四十種に付算出)
前月に比し二厘騰貴
前年同月に比し一割四分騰貴
昭和五年一月に比し指數一二四、九即ち二割四分九厘騰貴
昭和六年十一月に比し指數一六一、二即ち六割一分二厘騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し
(上より順に前月、前年同月、昭和五年一月、昭六年十一月を一〇〇とする數字)

類別	前月	前年同月	昭和五年一月	昭六年十一月
食料品(七種)	一〇一、一	一〇九、六	一二四、五	二三五、[illegible]
調味料(七種)	[illegible]三、一	一〇六、八	一二一、三	一三八、三
飲食及嗜好品(六種)	一〇〇、〇	九六、六	一〇四、八	一一〇、五
衣料品(三種)	九九、六	一二三、一	一三五、七	一五〇、七
燃料(三種)	九九、九	九九、四	一二三、七	一二七、六
建築材料(十二種)	九九、四	一二〇、三	一三八、四	一九二、四
雜品(二種)	一〇〇、五	一六〇、三	一四一、〇	一七八、九
總平均(四十種)	一〇〇、二	一一四、〇	一二四、九	一六一、二

二、騰落品目(調査品目五十八種中前月に比し騰落したるものを揭ぐ)騰貴十六種 鹽鮭(一割三分八厘)白砂糖(八分六厘)牛肉(六分一厘)丸鐵(五分一厘)豚肉(三分七厘)板硝子(三分)挽角、白松(二分九厘)柚角板、白松(二分九厘)煉瓦、手挽き(二分)柚角、白松(二分二厘)板、紅松(一分七厘)挽角、紅松(一分五厘)白米、檢查一等(一分一厘)牛紙(一分一厘)白米、無檢查一等(一分)
下落十五種 塗料、白ペイント(一割〇分二厘)生石灰(四分九厘)麥粉、紅綠三菱(三分九厘)麥粉、三羊(二分九厘)亞鉛引浪板(二分八厘)麻袋(二分八厘)麥粉、綠寶筋(二分八厘)麥粉……失官(二分三厘)鰹節、土佐(一分九厘)麥粉、紅三菱(一分六厘)麻袋鐵筋(一分六厘)洋釘(一分四厘)毛糸、外國物(一分一厘)疊表(八厘)石油、赤牌(三厘)麥粉、三鷄印(三分)
保合二十七種

六月中における 國際經濟日誌

△一日 日支航空連絡開始
△二日 英國政府、國防税案を撤回
△四日 近衞內閣成立 支那海關、附加税の徵收延長を公表
△六日 米國財務省、八億ドルの募債計畫を發表
△七日 ロンドン金市場異變解消
△八日 英藏相、金政策不變を確言 滿洲國棉花栽培事業國營方針を決定
△九日 國際捕鯨業取締協定成立 上海市場はインフレ人氣爆發
△十四日 佛銀公定割引步合四分から六分に引上げ 上海麵粉交易所、新規商內を停止
△十五日 華帝國會議閉會 日本政府、近衞內閣財政經濟三原則の具體化を決定 日蘭民間會商開始
△十八日 國民政府、華東人造絲公司の設立を認可
△十九日 スペイン反政府軍ビルバオを陷落 滿ソ國境乾岔子島事件發生
△二十日 支那廣東幣制改革便法公布
△廿一日 ブルム佛內閣總辭職 イタリー政府、東阿開發六年計畫を決定
△廿二日 ショータン佛新內閣成立
△廿五日 民國廿六年度國民政府豫算案法案を通過 日本政府、第五次金現送開始
△廿六日 中日金融聯誼會設立
△廿八日 イギリス爲替平衡資金二億磅增額
△三十日 佛國財政全權法案議會を通過 佛國政府フランソ貨應急對策を公布

土建ニュース

▲決定工事 ●專賣總局 ハルビン專賣署石油倉庫其他新築工事 落札 二萬二千四百五十圓 ハルビン高山組
三[illegible]、[illegible]〇〇、〇〇 日滿土木
三三、一〇〇、〇〇 大二公司
三四、八〇〇、〇〇 京城土木
三四、五三〇、〇〇 草場組
三五、五〇〇、〇〇 辰村組
三六、五〇〇、〇〇 淀工務所
三六、四[illegible]〇、〇〇 星野組
今井組
▲延吉支行新築工事(豫超にて決定せず) ●中央銀行
第二回入札 最低 九萬四千圓 松本組
[illegible] 大林組
[illegible] 松浦組
[illegible] 西本組
第一回入札 最低 九萬七千圓 松本組
[illegible] 大林組
[illegible] 西本組
[illegible] 松浦組
▲豫告工事 ●營繕需品局 首都警察廳同治街警察廳舍新營之內煖房給排水衛生並消火栓工事
▲大陸科學院廳舍新營之內罌粟桓利用工場其他新設電氣工事 開札 七月二十六日 ●中央銀行
▲西安支行新築工事 開札 七月二十六日 ●同和自動車
▲哈爾濱支店新築工事外四件 示談 十四萬六千圓 辰村組
▲牡丹江支店新築工事 示談 八萬八千八百圓 吉川組
第一回最低 九一、〇〇〇、〇〇 右同
第二回最低 八九、八〇〇、〇〇 右同
▲奉天支店新築工事 示談 二十五萬八千圓 ●鐵道總局 羽田組
▲北寧線森林伐採工事 單獨 十八萬九千百四十二圓八十錢 丸山洋行
▲羅津特甲ノ甲乙丙種社宅及保安區其他共同事務所新築工事 單獨 三十三萬九千八百九十七圓五十錢 大倉土木
▲興寧線森林伐採工事 單獨 十二萬六千二十五圓二十錢 親和木材
▲牡丹江鐵路病院新築工事 單獨 六萬五千九百五十圓 草場組
▲朝陽護岸工事 決定工事 ●錦州省公署 落札 二萬三千八百圓 荒井組
二四、[illegible]〇〇、〇〇 吉川組
二四、[illegible]〇、〇〇 戶田組
二五、[illegible]〇、〇〇 東生公司
二五、[illegible]〇〇、〇〇 岡組
二五、[illegible]〇〇、〇〇 淸水組
▲大連神明高等女學校奏任官舍新築工事 決定工事 ●關東州廳 落札 四千八百五十圓 葛井組
五、[illegible]〇、〇〇 石井組
五、[illegible]〇、〇〇 伊賀原組
六、[illegible]〇、〇〇 池內市川組
六、[illegible]〇、〇〇 草場組
▲消防組合奉天支部增改築に伴ふ其他裝置工事 ●滿鐵地方部
▲鞍山社員クラブ新築に伴ふ煖房給排水其他裝置工事 豫告工事 近々入札
▲滿洲石油株式會社々宅新築工事 ●滿洲石油會社 開札 七月二十六日 決定工事

商況欄

(七月二十四日前場)

海外經濟電報

倫敦金塊 六四一九志一〇片
紐育金塊 三五弗〇〇
倫敦銀塊 一九片八分七
同先限 一九片一六分一
紐育銀塊 五一留比一六分九
スチール株 一一六弗八分七
アナゴンダ株 五六弗四分三

▲市俄古小麥
七月限 一弗二〇仙八分三
九月限 一弗一九仙八分七
十二月限 一弗二二仙四分三

▲紐育棉花
現物 一一仙八〇
七月限 一一仙三〇
十月限 一一仙二九
十二月限 一一仙二六
一月限 一一仙三四
三月限 一一仙四〇
五月限 一一仙四一

▲印棉
ブローチ 二〇五留比
オームラ 二九六留比
ベンゴール 一六七留比

▲カルカツタ麻袋
[illegible]

金銀市況

●上海標金
本寄 二三三、[illegible]
步 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回賣買 一〇〇二、一 [illegible]
▲倫敦向 第一回賣買 一志二片 [illegible]
▲紐育向 第一回賣買 二九弗 [illegible]
▲阪神日米爲替 賣買 二八弗 [illegible]
▲阪神日英爲替 賣買 一志二片 [illegible]
▲滿洲中銀爲替 上海向 九八弗 天津向 九八弗

各地株式市況

倫敦向 一志二片 紐育向 二九弗

▲東京株式(短期) 寄付 大引
東新 [illegible]
新東 [illegible]
日產 [illegible]
鐘紡 [illegible]
滿鐵 [illegible]
大新 [illegible]

▲大阪株式(短期) 寄付 大引
新東 [illegible]
大新 [illegible]
鐘紡 [illegible]
日產 [illegible]
日魯 [illegible]

▲大連株式(短期) 寄付 大引
五品 [illegible]
豆新 [illegible]
東新 [illegible]
滿鐵 [illegible]
日魯 [illegible]
鐘紡 [illegible]
日新 [illegible]

▲奉天株式(短期) 寄付 大引
滿取 [illegible]
東新 [illegible]
大新 [illegible]
日產 [illegible]
五品 [illegible]
豆炭 [illegible]
北魯 [illegible]
日新 [illegible]
鐘新 [illegible]
滿毛 [illegible]
優先 [illegible]
滿鐵 [illegible]
同新 [illegible]
同甲 [illegible]
同乙 [illegible]
東拓 [illegible]
瓦斯 [illegible]
化學 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引 [illegible]
大阪棉花 [illegible]
▲大阪八絹 [illegible]

各地特產市況

▲新京 現物(一石値段) 寄引 出來高 [illegible]
▲大連 [illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二〇 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

撤退の準備さへせず
支那側一流の遷延策講へ
不誠意極まるその行動

【北平廿四日發國通】撤收を約諾したる支那側は、[illegible]的に一部兵力を撤退せしめたのみで、大部分は撤退の準備さへもしてゐない不信極まる態度をとりつゝあり、彼等は得意の遷延糊塗政策によつて出來るだけ事件解決を有耶無耶に引延ばし、解決を有利に導かんとする不誠意極まる行動に出てゐる、日本側は東洋永遠の平和と支那民衆の安全を顧念する大乘的見地から忍びざるを忍んで來たのであるが、再三再四に止まらざる支那側の背信違約は好んで事態を破局に導かんとするものと斷ぜざるを得ず、斯くては最惡の局面に立ち至るともその責は全く頑迷無禮なる支那側に於て負ふべきは勿論である

駐屯軍當局、撤退を督促

【東京國通】支那側の撤兵狀況に關し、廿四日陸軍省着電によれば、第廿九軍は昨廿三日僅かに第三十七師の第二百十八團を（事變前保定に駐屯）原駐地に復歸せしめたが、廿四日に於ては撤兵實行の準備すら認められず、第百三十二師は約諾に背き廿二日夕には既に二ケ團を北平城内に入れる等實行の誠意まことに疑はしきものがあるので、松井特務機關長より支那側に對し嚴重抗議中である

【天津廿四日發國通】廿四日午後三時支那駐屯軍當局は北平に在る宋哲元氏に對し蘆溝橋附近の支那軍の完全且つ急速なる撤退の履行を嚴重督促した

熊中央軍參謀次長の暗躍に
對日空氣俄然硬化す

【天津廿四日發國通】中央軍參謀次長熊斌氏は廿二日北平に來り秦徳純、馮治安氏等を鼓舞激勵した、これがため北平附近にある支那軍の對日空氣は俄然險惡の度を加へ、廿四日午後に至るも支那軍撤退の模樣なく、從つて協定實行の誠意は全然認められず、形勢逆睹し難きものがあり、わが軍は再び緊張、事態を嚴重監視してゐる

【北平廿四日發國通】南京側の代表として莫大なる買收費を携行した參謀次長熊斌氏は廿三日長辛店から自動車で京平、主として所謂親南派要人間を奔走し瓦潰しに大金をもつて買收して徹底的抗日を使嗾しつゝあり、それかあらぬか一時その影薄らぎかけたかに見えた冀察部内の親南抗日分子の態度俄かに强硬化したのが目につく、卅七師の撤收問題を初めとする支那側の種々なる不信行爲もこの結果とみられる

馮玉祥氏 對日即戰建言

【上海廿四日發國通】馮玉祥氏は廿三日午前十一時廬山から急遽南京に歸還、直ちに蔣介石氏と會見、北支時局に對し自己の所見を具申した、馮玉祥氏は變節常習の故をもつて沒落以來あらゆる機會を捉へて賣名行動に狂奔したが全く國民から顧られなかつたもので、今回北支事變當面の直接責任者たる第二十九軍が舊部下であるのを絶好の機會として再び抗日論を掲げて乘り出したが、蔣氏に對しては「對日即戰を決行すべし」と建言したといはれる

北支避難民門司に上陸

【門司國通】北支の避難民百五十名は、郵船青島航路泰山丸で廿一日朝門司へ寄港、郷里から出迎への人々にいたはられながら八十二名は門司に上陸、他は同船で神戸に向つた、尚同朝入港の商船天津航路長城丸にも北平及び張家口からの引揚げ家族九十四名が乘船してゐたが、中には今回の事變で勇名をはせた牟田口部隊長夫人トシ子さんも交つてゐた

不信行爲激化に
我軍重大決意、動向注視

【豐臺廿四日發國通】確報によれば、第三十七師の撤退は依然はかばかしからず、五列車の輸送した兵力は約一團に過ぎない、又蘆溝橋對岸には明かに約二ケ營の馮治安軍があり、左岸蘆溝橋に入る形勢にある、更に八寶山、衙門口後方の田村附近には相當の部隊が集結西苑に入るを肯んじない、一方わが天津―豐臺間軍用電話線は頻々として切斷されるのみならず、保線のため出動した部隊に對し脅嚇する支那軍の不信行爲は再び激化の兆があるので、わが軍は今や非常な決意を持してその動向を注視してゐる

廣西派の抗日運動
敵本主義的意圖濃厚

【廣東廿四日發國通】北支事變勃發以來西南派の動きは實に微妙なものがあり、廣西の李宗仁、白崇禧兩氏は、連日の如く「廣西軍に動員令を下し北上命令を發せよ」と通電し、また第二十九軍と日本軍との間に現地協定成立するや忽ち協定反對を唱へて蔣介石氏の軟弱ぶりを痛烈に非難してゐるが、その眞意は全く南京政府に對する敵本主義的なもので、北支紛爭に乘じて南京政府を窮地に陷れ廣西獨立を意圖してゐるものゝ如く今後の動向は注目されてゐる

西南派内には 硬軟兩論

【廣東廿四日發國通】廣西側の敵本主義的抗日宣傳に對し廣東側は寧ろ嫌忌の態度でこれを迎へてゐるが、香港における排日系の代表新聞工商日報は廿九軍と廣西軍はともに救國抗戰に關して不眞面目なりと難じ廿三日の社說では蔣介石氏の聲明を讀みてなほ戰を欲するものは心を失ひたる發狂者であると痛烈に廣西側を罵倒し、事變をめぐつて西南側部内に硬軟兩派が異常な對立を示してゐることを暴露した

血迷へるソ聯兵 又復帆船を不法拿捕

【哈爾濱國通】當地着情報によれば、滿洲國帆船一隻が去る十七日午後[illegible]倫山中島附近に一泊のうち翌十八日午前三時同島を拔錨、黑河に出發せんとした際不法越境せるソ聯兵のため不法射擊をうけ拿捕された

北支の半島人救濟費 廿一萬圓提出

【東京國通】拓務省では朝鮮總督府所管として北支事變に伴ふ北支在住邦人にして半島關係者の保護に要する經費を追加豫算として特別議會に提出することにつき大藏省と交渉中であつたが、二十四日二十一萬圓を承認されることに決定を見た

極東向貨物に戰爭保險適用

【ベルリン廿二日發國通】ハンブルグ海上保險組合は北支の形勢に鑑み、極東向け貨物に對し普通保險約款中の戰爭保險條項を適用するに決定、廿二日その旨關係各方面へ通知した、今回の決定は日本（朝鮮を含む）支那滿洲國向けのもの、同方面から發送される貨物一切に適用される

特別議會開院式
けふ午前十一時擧行

【東京國通】第七十一特別議會は廿四日成立し、諸般の準備整つたので、政府は廿四日議會成立の趣きを奏上、よつて天皇陛下には廿五日午前十一時貴族院に開院式を行はせられる旨仰出された、當日陛下には午前十一時式場に親臨あらせられ、優渥なる勅語を賜ひ、同十五分議事堂御發、宮城に還幸遊ばされる御豫定と承る

諸般の手續了し 衆議院成立

【東京國通】廿四日の議會は貴族院は召集日即日成立をみたので本日は休會、一方衆議院は午前九時までに各議員續々登院本會議場に參集、新任正副議長の挨拶があり、これに對し年長者飯塚春太郎氏の祝辭あつて一旦休憩、各部でそれぞれ部長、理事の互選を行つて再び議場に參集、右結果の報告がありこゝに衆議院は成立を告げて散會、かくて特別議會成立に至るまでの諸般の手續を完了した

衆議院全院の常任委員長各部々長決定

【東京國通】小泉、松野政民兩黨幹事長は廿四日午後三時より議長官舍に會見して全院委員長ならびに常任委員長の割當について協議の結果、左の如く決定した

▲民政黨 全院委員長、請願委員長
▲政友會 豫算委員長、決算委員長、懲罰委員長

廿五日の衆議院で決定した各部の部長左の通り

第一部 安達謙藏
第二部 八木逸郎
第三部 賴母木桂吉
第四部 高木粂太郎
第五部 大竹貫一
第六部 飯塚春太郎
第七部 小泉又次郎
第八部 町田忠治
第九部 大口喜六

各派交渉會で議事進捗協議

【東京國通】衆議院各派では時局の重大性と特別議會會期の短少なるに鑑み、出來得る限り議事の進捗をはかることゝなり、廿四日の各派交渉會でこれが方策につき協議を遂げた結果、左の如く決定した

一、本會議質問日は別に定めず隨次決定すること
一、發言順序は民政四、政友四、第一クラブ一、社大一、東方一となるも大體二日間で施政方針演說に對する質問を終了する

あすの兩院で皇軍慰問決議

【東京國通】北支事變派遣將兵に對する衆議院の慰問決議は、各派交渉會議を經て大體廿六日の本會議でこれを行ふことゝなつた、尚貴族院でも同樣決議を行ふ筈

各機關總動員の軍事扶助計畫
六十八萬圓支出可決

【東京國通】軍事扶助中央委員會では、北支事變の重大性に鑑み、銃後の後援に萬全を期するため廿四日日本赤十字社、帝國軍人後援會、愛國恤兵會、愛國婦人會、大日本國防婦人會、帝國在鄕軍人會等關係十團體の代表を内務省に召集して總會を開き、特に陸海軍兩省、内務省首腦部も出席し、全國の地方委員會を總動員して緊密なる連絡協調を保ち積極的に軍事扶助計畫を實施する事を全國一致申合せ之に要する費用六十八萬二千九百七十九圓の支出を可決した

商工省追加豫算 原案貫徹を期す

【東京國通】商工省では、廿三日午後首相官邸に省議を開き、特別議會に提出すべき十二年度追加豫算について協議した結果、産金奬勵に關する經費五百萬圓餘、熟練工（主として機械工）養成施設に關する經費三百五十萬圓餘、鑛山下級技術者養成施設に關する經費百五十萬圓餘のほか物資の需給調査その他に關する經費を加へ一千萬圓見當を要求することに決定、大藏省と折衝することになつた、しかして熟練工の養成に關しては既に閣議の方針として決定したにも拘らず、大藏當局は過般内交渉に於て、機械工並に鑛山下級技術者養成に關する經費は僅か十一、二萬圓程度に査定したところから、商工省ではあくまで原案の貫徹を圖るべく目下大藏省と折衝中である

臨時閣議

【東京國通】廿四日の臨時閣議は午前十時四十分開會、近衞首相以下全閣僚出席、約二時間に亘り首相の施政演說草稿について審議した結果これを決定し、次で特別議會に對する國民健康保險法案の取扱方について協議したが、結局これは首相に一任することゝして午後一時廿分散會した

世界教育會議出席の滿洲國代表

八月二日から六日間東京で開催される世界教育會議に際し日本教育會長永田秀次郎氏よりの招請に應じ滿洲國に於ては安東省教育廳長馬冠標氏を代表とし優秀なる教育者十七名を滿洲帝國教育會員として參加させることになつた、參加者氏名及び日程は左の如くである

▲代表者大學及專門教育部安東省教育廳長馬冠標▲ハイマンジヨルダン委員會部間島省理事官學務科長尹泰東▲成人教育部民生部參事官那木海札布▲教育法規部商業教育部同事務官王繼常▲學校衞生部哈爾濱醫學專門學校長闞德潤▲教員養成部吉林高等師範學校教授謝中▲農業教育部奉天高等農業學校教授中野誠一▲教員會部就學前及幼稚園部滿洲帝國教育會常任幹事桑畑忍▲中等教育部奉天省立奉天第二女子初級中學校長汪兆瑞▲工藝教育部濱江省立哈爾濱工業學校長馬榮還▲理科教育龍江省立齊々哈爾工業學校長曲振業▲地理教育部吉林省立吉林師範學校長趙恭岷▲家庭及學校部錦州師範學校 關錫廉▲映畫教育、放送教育部民生部屬官林英信▲初等教育部 昌智飯塚武一、滿洲帝國教育會雇員井口武

▲七、二十八新京發前八、〇〇▲七、二十九釜山着前一一、〇五發前一一、四五 下關着後七、三〇發後八、三〇▲七、三十東京着後三、二五▲七、三十一駐日大使館、日本帝國教育會訪問同夜代表者歡迎會出席▲八、一夜東京音樂學校長主催和洋音樂會出席、二會議出席、三同、四、五、六、七會議出席、八自由見學、九東京發前一〇、三〇小田原着前一一、五七強羅に一泊、十發前八、二七、二見浦着後七、一八二見浦に一泊翌朝自動車にて伊勢神宮參拜十一山田發後一、二三龜山にて乘替、十一奈良着後三、二四奈良見物一泊、十二發前九、一〇京都着前一〇、一六京都見物一泊、十三發前九、五二神戸着前一一、一七發正午乘船出帆十四船中十五同十六大連着前九、〇〇發一〇、〇〇新京着後六、二〇歸着

日比野中將歸京

日比野駐滿海軍部司令官は二十四日午後四時着飛行機で林副官を伴ひ佳木斯から歸京した

人事往來

▲久下沼大連署長 二十四日大連へ
▲麥田平雄氏（三陸商會）同東京ヤマトホテル
▲永野民治郎氏（會社員）同
▲富部佐平氏（滿鐵）同向陽ホテル
▲中塚治五郎氏（會社員）同
▲本村仁一氏（同）同 都ホテル
▲毛馬次雄氏（官吏）同

航空往來

▲松永豐氏（官吏）二十四日ハルビンへ
▲野田文治氏（商業）同奉天へ
▲井上明三氏（會社員）同
▲阿部孝良氏（畜産部）同牡丹江へ
▲村里時男氏（請負業）同
▲成川寛司氏 同奉天から
▲駒井春夫氏（官吏）同大連から
▲吉田元一氏（會社員）同ハルビンから

偶語

新京署では夏季傳染病の撲滅を期し腐敗飲食物の取締に大童の活動を續けてゐる▼今まで押收した飲食物の中には一見して食用すれば有害なること明瞭なるものが非常に多いやうだ▼これでは何時まで經つても市中の傳染病菌を撲滅どころか驅逐することすら出來ないのは當然である▼社會は言ば一個の家庭である一家の台所に病原菌が發生すれば家族全部に傳染することは言はずと知れたこと▼腐敗食料品を平氣で金に代へる不正商人はその食料品を一度自分の家族に食はして見て貰ひたい▼暴利を貪つた上に他人の生命まで奪ふことは法的にはもとより人道上から言つても斷じて許すべからざる大罪惡だ▼なほ又かういふのもある一時的に大量食糧品の註文を受け普通以上の巨利を得んがために▼非衞生的方法を講じ中毒患者を多數出すと云ふが如く聞くだに戰慄すべきこともある▼貧故の盜みは昔からその罪情を酌量されるといふこともあるが私腹を肥やさんがために大衆の生命を危ふくするが如き人非人に對しては▼法に定められたる最大を以つて處斷し明朗國都からその醜類を一掃するだけのメスの冴へを見せて貰ひたい

社說　支那の自負心について

一

支那民族、就中その絶對的中心勢力ともいふべき漢民族の民族的自負心が時に消長强弱の變化を示したことはあつたとしても、五千年の長い歷史を通じて概して他の何れの民族よりも强烈且つ根深いものであつたことは、古來四隣の諸民族を「東夷西戎南蠻北狄」と呼んでこれを蔑視し、自らを「中華」と稱して獨り高く持し來つた事をもつても知られ得る。ところで最近に於いて漢民族が積極的にその民族運動を展開し、明確に組織を持ち計畫を有するに至つたのは、現在の國民黨が南京に政權を樹立して以來のことである。この機運は滿洲、上海兩事變によつて徹底的に拍車を加へられた。この期間の初期に於ける民族運動は、國民黨指導の下に、多くの國恥記念日を定めて宣傳煽動を行ひ、他民族特に日本民族に對する民族的憎惡を刺戟し熾烈化せしめて來た。

二

露骨な排外運動は全支那に於いて捲き起されたが、それは支那の內治、外交をかへつて困難な境地に追ひ込んだ。斯くて國民黨は一九三三年末頃より戰術を變更し、先づ廣義國力の充實を圖ることによつて抗日の實果を收めやうとする態度が顯著となつて來た。日貨排斥が「國貨提唱」に變り、排日教育が「國史教育」となり、國民黨並びに藍衣社の一般國民及び軍隊に對する宣傳煽動はその以前よりも冷靜に且つ計畫的組織的なものとなつたのであつた。一方、英國やソ聯等の支那に示した友好的態度が支那民族の自負心を强化する上に大いに役立つたことも否定出來ない。昨年の西南事變、綏遠事件、今年に入つての西安事變等もまた支那民族の自負心を强める結果となつた。

三

一般的に支那民族の自負心が高められた事は疑ふべくもないとしても、なほ其處には支配階級の意識的計畫的な宣傳と煽動とによつて不自然に强化され高揚された點が少くないことも蔽ひ得ない事實である。彼等の意識的畫策は募つて、つひに北支の現實を無視し、その不法なる挑戰は今次の事變を招くに至らしめた。調子に乘つて增長することは彼等自身のために甚だ危險であることを身をもつて學ばざるを得ない狀態を彼等は自らつくり出したのである。恐らく事態はやがて收拾されるであらう。たゞ、これは彼等の對內、對外兩政策遂行のうへに極めて重要な反省の機會となるべきものである事を支那の支配階層、指導者群はよく理解すべきである。用法如何によつては支那民族復興の大きな推進力ともなるべき民族自負心も、或ひはかへつて民族の沒落を招く破壞力となることを深く考ふべきである。

事變への緊張を建設工作に誘導
官民一致、國家發展へ

滿洲國政府では北支事變の推移に深甚の注意を拂ひ事變の進展に伴ひこれが滿洲國に及ぼす影響に對しては萬全の對策を講じてをり、從つて經濟界への影響等も極めて微少である、また各地方よりの報告によると反滿抗日殘匪の蠢動等も極めて少く治安關係當局の嚴重取締臨視によつて手も足も出ぬ有樣である、先般張總理は北支事變に對する聲明を發して滿洲國政府の態度を明らかにし國民の心構へを促し于治安部大臣、孫民生部大臣もまた相次いで所管事項に關する佈告をなす等あつて目下官民共平靜な裡にも極めて緊張した心構へをもつてその業に精勵してゐるので政府當局ではこの擧國一致の緊張を建國第二期積極工作に振り向け官民一致して國家發展に盡力すべく指導する事となつたが、極東の情勢新發展に鑑み急遽豫定を繰上げたものといはれる

滿洲國經濟界は全般に亘り好調
田中中銀總裁語る

滿洲經濟界の近狀について、田中中銀總裁は廿四日左の如き談話を發表した

滿洲國の經濟界は、產業方面金融方面の全般に亘つて極めて堅實な足取を示してゐる、現在の滿洲では何といつても農作物の作柄と値段とが國民經濟上重要な役割をなすものであるが、昨年度は農產物收穫の增加と世界的價格騰貴によつて農家の收入は無慮十九億圓の巨額に上つて居り、今年も引續いて高値を維持するものと見られてゐるから農村の景氣は益々好轉するだらうと思はれる、しかも鑛產資源の開發、工業の發達が今後益々進捗すれば滿洲經濟界の基調はいよいよ堅實となるもので、更に金融界の情勢も極めて順調に推移してゐる、最近の通貨發行經過をみると最高發行高と最低發行高との開きが大きくなつて來た樣だがこれは通貨伸縮力の增大とみるべきであつて活潑なる商取引と共に資金の運轉が極めて圓滑に行はれてゐる證左で滿洲金融界の健全性が漸次增大しつゝあることを示してゐる、又普通銀行、金融合作社の預金、貸出ともますます增加し、郵便貯金が日に月に增加してゐることは金融活動の增大、民衆貯蓄力の增進を如實に象徵してゐるものといふべきである

無爲替輸入にも許可制施行決定

【東京國通】無爲替輸入は現在自由取引として、爲替管理法の取締を受けてゐないが、大藏省では爲替管理强化の徹底を期するため、近く無爲替輸入についても許可制を施行することに決定、これに伴ひ外國爲替管理法改正案を特別議會に提出するものとみられてゐる、即ち無爲替輸入が自由となつてゐる結果として、この輸入商品の內地賣却金をもつて事業經費が賄はれるのみならず、これが收益が配當として海外に送金される場合が豫想されるので斯くては實質的に資本の逃避であり、本月下旬より施行された不要不急品の輸入制限も實效を擧げ得ないことゝなる譯で、爲替局では無爲替輸入の許可制を內外國商社の別なく實施することゝなつた

東鄕切手　八月一日より發賣

【東京國通】東鄕元帥の肖像を印面にあらはした東鄕切手(四錢)が八月一日から發行される、さきに發行された乃木切手(二錢)に加へて日本の代表的兩將軍の面影が國民の日常をみまもるわけである、新切手は提督の像を中央に、上方には菊花御紋章をいたゞき暗綠色の頗る落着いた色合である

工業化學會の滿洲大會

工業化學會滿洲支部では來月二十一日午前十時半から大連市大廣場ヤマトホテルに於いて纖維工業に關する座談會を開いた後同午後一時半から引續き懇親會に移り終つて大連市外甘井子工場地帶を見學する、尙同午後六時からは大連市東公園町協和會館に於て特別講演會を開くことになつた

東京駐劄英大使　來月二日出帆

【ロンドン廿三日發國通】新任東京駐劄英國大使サー・ロバート・クレーギー氏は夫人令息同伴八月二日サザンプトン出帆のカナダ太平洋汽船エンプレス・オブ・ブリテン號で赴任の途につくことになつた、ヴアンクーバーよりエンプレス・オブ・ルシア號に便乘、橫濱着は九月三日の豫定である、クレーギー大使は最初八月廿一日出發の筈であつた

淸涼飲料水、果物から美人寫眞も―
事變獻金で前線將兵に發送

【東京國通】北支事變以來銃後の赤誠は既に總額百數十萬圓の獻金となり三宅坂だけで送られた恤兵金が約四十五萬圓の巨額に達してゐる、陸軍ではこれ等國民の忠誠の結晶を最も有效適切に使用すべく寺倉陸軍省高級副官以下恤兵係員が頭をしぼつてゐたが、廿三日大體その全般的なプランの決定を見た

すなはち北支の將兵は連日百二十度といふ炎天下にあり、淸涼飲料水を一番必要とするので糧秣本廠御自慢のサイダー、シトロン、平野水數萬本を急送する、これは廿三日即時發送方を命じた、同時に故國の夏を偲ばせるため扇子、果物、桃、パインアップル、梨等の罐詰數萬箇を取敢へず發送したが、近く西瓜や脚氣豫防の夏蜜柑の現物も送附すべく方法を考究中である

現地より送られて來る事變ニユース映畫を現像の上逆送、また內地の恤兵風景その他各地にある銃後の心强い實況をフイルムに收めて急送、陣中の暇々に映寫する、東京、大阪各新聞および現地にある兵士達の鄕土新聞を急送する、そのほか今後相當長期にわたる陣中生活の無聊をなぐさめるためぐんとくだけて慰問袋は某氏の寄附にかゝるブロマイド、美人寫眞三枚を分配する、一方では出征兵家族の生活に保護、萬遺漏なきを期するため財團法人愛國恤兵會、在鄕軍人會の支援と相俟つて官邊の活動を開始させることゝなつた

首都警察廳に犯罪資料陳列室開設

首都警察廳では治外法權の撤廢を控へ特に刑事警察內容の進步改善に資する一端として廣く犯罪に關係のある資料を蒐集して刑事參考品陳列室を設けることゝなりかねて準備中であつたが、大體資料も纒り、陳列室も鑑識股の一部をもらひ受けたので近く陳列其他の準備完了次第正式に開室することゝなつた、陳列される主なる參考資料は殉職者の寫眞服裝遺品、銃器彈藥類、刀劍、犯行の兇器、僞造、變造貨幣、有價證券類、犯罪に關係ある寫眞圖書、文書、賭博用具、鎖、戒器、迷信的治療用具、匪賊の宣傳文書其他書簡、犯罪現場指紋、血痕分類表、見込搜查上必要な商標、其他鑑識資料等である

ユレネフ大使　ヒ總統に信任狀捧呈

【ベルリン廿三日發國通】新任ベルリン駐劄ソ聯大使ユレネフ氏は廿一日ヒトラー總統に對し信任狀ならびに前大使の解任狀を捧呈した

貴院各部長決定

【東京國通】貴族院における各部長は互選の結果左の如く決定した

第一部長　侯爵　西鄕從德
第二部長　公爵　鷹司信輔
第三部長　男爵　阪谷芳郞
第四部長　公爵　島津忠承
第五部長　侯爵　佐竹義春
第六部長　侯爵　細川護立
第七部長　公爵　一條實孝
第八部長　公爵　島津忠重
第九部長　侯爵　德川義親

故田代中將遺骨　門司着佐賀へ

【門司國通】支那駐屯軍司令官として昨年五月赴任以來日支親善の大旆をかざして多端なる北支工作に日夜獻身的努力をかたむけ不幸今回の事變勃發さなか病のため暗雲とざす天津の空をにらんで急逝した故田代　一郞中將の遺骨は今村駐屯軍副官、雪江未亡人長男皎君等の遺族に護られ戰雲みなぎる北支から廿四日午前十時颱風來に波さわぐ門司港に半旗悲しく入港の商船天津航路宮城丸で沈默の凱旋をなし同十時十五分急行で佐賀に向つた

華北民衆の蹶起を促し　奉天省民衆聲明發表

【奉天國通】今次北支事變勃發に奮起した奉天省民衆代表王允卿氏以下四氏の名をもつて二十三日華北民衆に對し「われ等と等しき安居樂業を得よ」とのステートメントを發表、惡性軍閥の壓政に喘ぐ華北民衆の蹶起を促すべく關係各方面に發送した

華北民衆に告ぐ

(前略)華北の安否はわが奉天民衆に延いては三千萬人心に影響するところ頗る深し、今や友邦日本帝國は擧國一致して起つに至れり、これ獨り我等三千萬民衆の幸福を保障するの所以たるに止まらず、またもつて華北民衆をして我等と等しく安居樂業を得さしむるの所以なりと信ず、希くば華北父老各位充分日本帝國の公明正大なる措置に賴り暴虐二十九軍の不正なる宣傳に惑はず協力一致もつて彼の兇頑なる軍閥を斥け民衆の良き救主を迎へて滿洲國民衆と同樣なる幸福を得られんことを

康德四年七月二十三日
奉天省民衆代表
王允卿
金榮桂
萬煒恩
吳裕太

日本經濟使節團
英國產業聯盟と懇談
共同聲明書を發表

【ロンドン廿三日發國通】門野團長以下日本經濟使節團一行は廿三日午後三時から英國產業聯盟事務所でヴアーンビー卿以下同聯盟代表者と最後の協議會總會を開催、懇談を遂げた結果次の共同聲明書を發表した

今回の日英通商會議により兩國の經濟的接觸關係が確立され、これが將來においても成果を結ぶであらうことは日英兩國代表の一致して確信するところである、われわれは兩國產業の相違點を率直且つ相互の見解に對し同情をもつて討議したのであるが、その結果は兩國間の空氣は面目を新たにした、日本產業聯盟會ならびに英國產業聯盟はそれぞれ兩國にある共同委員會を通じ今後不斷に連絡共同することに決した、さらにわれわれは東亞經濟發展に關する日英協力の可能性について事態が好轉し次第討議を再開すべきであるといふに意見一致した

なほ一行は三十日ロンドンで解散の豫定である

平本洋行上棟式

市內吉野町と東二條通りの一角に新築中の平本洋行の大建築は工事進捗、二十五日の吉日をトし午後六時上棟式を擧行する

鮮魚小賣相場 (七月二十四日)

品名	最高	最低
活鯛	一三五	一六
氷鯛	…	…
中小鯛	九六	六五
ヒラス	四〇	三六
マナ	…	…
マス	…	…
サワラ	四〇	三五
スズキ	二二	一七
ニベ	二八	二五
アジ	一八	一七
サバ	一七	八
赤ムツ	…	…
アコウ	六五	…
メバル	一四	…
アブラメ	…	…
鱠	…	…
タコ	三〇	二八
水蛸	…	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	…	…
甲イカ	…	…
小イカ	…	…
ヒラメ	二五	一七
カナガシラ	一〇	七
コノシロ	…	…
コチ	…	…
オコゼ	…	…
キス	三〇	二〇
サヨリ	…	…
アナゴ	五二	二八
帆立貝身	…	…
赤貝	二五	二〇
蜆貝	八	七
ムキミ貝	…	…
鰹	…	…
カニ	…	…
カスゴ	…	…
連子鯛	…	…
チヌ鯛	…	…
アマ鯛	四七	四〇
イセエビ	一二〇	四〇
カアジ	三三	三〇
ボラ	…	…
水イカ	六六	…
カレイ	一六	…
カマス	…	…
バリ	二二	二〇
太刀魚	…	…
ハモ	…	…
赤エイ	四	…
アユ	二七〇	一五〇
白魚	三三	…
ウナギ	一一〇	六〇
オバ	…	…
アリピ	…	…
冷イカ	…	…
フカ	…	…
赤エイ	八六	…
(切り身相場)		
並子	三五	三〇
ナリメン	四〇	三五
桃木	一〇〇	五〇
ブリ	…	…
ヒラス	七五	六〇
サワラ	七二	六五
ニベ	五五	四五
ヒラメ	五〇	三五

天氣と氣溫

けふの天氣　南西の風晴一時曇り
日の出　前五時一八分
日の入　後八時一一分
月の出　後八時四七分
月の入　前七時〇分
きのふの氣溫　最高三三度二　最低二一度八

特に口中を清潔に　月經時の口腔異狀
手術は避けたが安全です

女性は毎月の月經時に、精神や身體の上にいろいろな變調を起し易いことは一般に知られてゐる通りですが、口の中や歯にも亦種々の異常を示す事がしばしばあります。其一つとして先づ月經時に起る歯痛をあげることが出來ます。この歯痛は月經の始まる數日前に起り、今迄痛まなかつた齲歯が急に痛みだしたりまた何の故障もない健康な歯が痛んできたりします。で原因不明の歯痛からして月經の開始を豫知できるやうなこともあります。これらの歯痛の原因は月經時における充血の結果であると說明され、かやうに月經時に突如として起る歯痛は月經の停止とともに忽焉として消失するのが特徴です。

第二には月經時に特發する種々な口內炎があります。月經時には歯ぐきやその他の粘膜は鬱血しやすくその爲に歯齦炎を起したり、口內炎を起し、粘膜に潰瘍ができてひどい時はそれが固まつて食事のとき苦しむことがあります。また歯が浮んで噛み合せるのに困る場合があります。その他月經の異常、たとへば月經微弱や、あるべき月經がないやうな時には歯ぐきから出血することがあります。月經時がすぎると自然に出血もとまつてきます。一般に月經時は全身的に抵抗力が弱くなり、同時に口の中の抵抗力も弱くなつていろ／＼な故障を起し易いものですから月經時には特に口の中を清潔に保つやうに心懸けねばなりません。又月經時にはちよつと怪我をしても出血が多いものですから拔歯やその他口の中の手術は避けた方が安全です。然し緊急な手術を要するやうな重症の病氣の時はこの限りではありません。

また月經初潮當時から歯ぐきが腫れて段々歯を覆ふやうになり、甚だしい時は歯全體を覆つてしまふやうなことがあります。これは月經が終つても元通りになるものでなく不注意にすごすと腫れた歯ぐきと歯との間に不潔物がたまつて化膿を來たし、膿がたまるやうになり、遂に厄介な歯槽膿漏にまでなつてきますから月經初潮當時には特に歯や歯ぐきの狀態に注意して歯ぐきが腫れてくるやうな時は早く專門家の治療をうけねばなりません。この月經初潮當時から歯ぐきが腫れて增殖してくるのは何か內分泌との關係があるといはれてゐますが詳しいことは判つてをりません。

季節料理　眞夏のお漬物三種

土用もけふは丑の日、お暑さも照りつづきますとあつさりとお茶漬が頂きたくなります。一風呂浴びて晝間の汗をながした後のお夕食に、また暑い盛りで食慾のないお晝御飯に香のたかく、色のあざやかな新漬は、家庭的な夏の味覺の王者でございませう。これから季節にふさはしいお漬物三種を申上げませう。

一、茄子とめうがの辛子漬

【材料】
茄子　五ケ
めうが　三ケ
あくぬき辛子　茶匙一杯
醤油、鹽　少々

茄子一分位の輪切り、めうがはタテに割つて辛い目の鹽水につけてしぼり、一方辛子、醤油を用意してまぶして十分置きます。

二、胡瓜のみどり漬

【材料】
胡瓜　二本
ピーマン（辛くないしゝがしら唐辛子）　大きいもの二ケ
鹽　少々

丸のまゝの胡瓜と四ツ割しピーマンを熱湯につけ、冷まして切りまぜ合せて鹽をふり押しつけて十分置きます。

三、白瓜の一鹽

【材料】
白瓜　少し實の入つたもの
鹽　少々

白瓜を二ツ割として種子をすくひ取り鹽をつめ半日乾し、洗つて水氣を拭きとつて切ります。

徽毒の通俗醫學
〔三〕治療は〃始めに充分に〃
……長岡醫院長　長岡英夫氏談

徽毒と云へば六〇六號と云ふ連想は今日餘りにも廣く普及してゐる。知れ亘り過ぎ居ると云へる。世に過ぎたるは及ばざるが如しと云ふ、御多聞に洩れず、この考へは世人をしてサルバルサンの効果を過信せしめた即ち一方何でも六〇六號さへ注射すればいゝといふ考へからはサルバルサンの亂用が起り、他方反對に二、三本さへ注射すれば徽毒が治癒して了ふ樣に考へて治療上の不徹底が生ずる。共に極めて危險なことである。即ち亂用は高價な劇毒藥を不必要に注射することであるし

不徹底な治療は經過を攪亂して再發時に神經再發を多くし且抗療性徽毒と稱する治療に抵抗する性質のものとし後日の治療を困難ならしめる。却說總ての治療法の通則ではあるが特に此徽毒の治療に際しては出來る丈早期に充分完全に加療すると云ふ事が絕對に必要である。斯くてこそ初めて徽毒の完全療治といふ事が期待し得られるのである。治療法として先づ用ひられる藥劑は有名なるサルバルサンを中心に砒素劑・水銀蒼鉛、金製劑沃度等種々あるし又方法としては之等單獨しては複捶療法、連續的療法或は間歇的療法等がある。又晚期徽毒に對てはマラリヤ療法熱療法等が用ひられるが、今日大體の概念として早期には充分なる化學（藥物）療法晚期にはマラリヤ療法といふやり方に一致してゐる。一九三四年アメリカに於て何んと七萬五千人の徽毒患者に就いて五ツの大學が共同して研究發表された雄大な業跡がある。主として早期徽毒に關するものであるが、國際聯盟保險部でも認めてゐる通り現今に於ける治療上の最大の指針を示したものと云へる。

その內容の中で治療方面で吾人の注目すべきものが種々あるが、結局最高の方法として認めてゐる方法は効果の上から平均三十本のサルバルサンを注射したものであり、しかも連續的に蒼鉛と共に最初の一年間に間斷なく注射する。即ち所謂連續療法に因るものだと稱してゐる。又治療に當りて誰でもを一定の型に當嵌めて畫人的に區別する必要がないと主張してゐる。何となれば早期徽毒にあつては患者が若年であり、比較的健康である。又徽毒が新しいから徽毒による內科的疾患がない。

要するに患者の體力が旺盛であるから一つの標準治療形式に當嵌めて强力に連續的治療法をしていゝと云つてゐる。然し乍ら吾人が現在日本で施行すべき驅徽法としては從來迄り注射は一週間に一回のサルバルサンと、二回の蒼鉛劑の筋肉內注射を適度とする。一回量は男女共體重一キログラムに就きネオサルバルサン〇・〇一—〇・〇一二瓦の割合とする。即ち六〇キロある人は四號乃至五號といふことになる。尚體重が重くても日本人では五號迄で六號以上の注射は行はない方が安全である。體重の大なる人も脂肪の重量が大部分で內臟は體重に比して却つて小さい位であるからである。

尚注射間隔を一週間に一回とするのは注射されたサルバルサンが健康な身體から排泄されるのに約五日間を要する。で更に玆に二日の安全期間を置いて七日に一回とするのである。急いで大量を注射せんとする時は心臟や腎臟の健康狀態に於てのみ五日に一度注射し得る。この時には多少共サルバルサンの減量を考へに入れ置く可きである。以上の如くにして一療法單位にネオサルバルサンの量にして約四、五瓦から六瓦注射する。大約十本から十二本になる。その間三、五回毎に

血清反應を檢査して未だ陽性に出る時は三—四週間休んで更に第二回の「クール」にかゝる。かくて二—三「クール」を少なくとも實施すべきである。蒼鉛劑はサルバルサン一本に對して二本宛注射する。尚沃度加里の內服を續ける。

涼風通信
熊岳城の溫泉聚落から（二）

川あそび　五年　合津スミ子

私たちは川の中であめんぼうなどをとつてあそびました。向ふの方でさわぐこえ、こちらではうれしそうなこえがしてきます。耳をつんざくようなこえ、川の中であそぶのはなによりおもしろいです。川の中には小魚、目高、ふなこひたちもおもしろさうに泳いでゐます。目高さへうれしさうに泳いでゐるのですから私たちはなほうれしくてたまりません。うちにかへるまでたのしくあそぼうとおもひます。

川あそび　五年　秀島悅子

「先生、川へはいつていいですか」「よろしい」といふが先か「あゝうれしい」とはしつていく。そして下駄をぬいで川へはいる。私もはいつた、男の人が、あみをもつてきて、さかなをすくつてゐる。かにがとれたので「大れふだ／＼」なんていつてさわいでゐる。私たちは、ふかいとこをつくるといつて、あなをほつてもなか／＼ふかくならない。その內に先生が、「あがれ」とおつしやつたのであがつた

熊岳城聚落　五年　遠藤滿

僕等の聚落地は、前は川が流れて居り、遠くの方には、山があつて、とてもきれいである。又後の方にリンゴ畑もある。僕等の樂しい生活がこれから始るのです。十五日は整理整頓で半日をくらした。十六日は六時三十分起床、檢溫、洗面。七時十分からは、朝食八時自由時間。九時から勉强十時からは樹林で運動をした。先生から川原遊は午後と聞かされてちよつとがつかりした。十一時三十分からは身體檢査十二時三十分より晝飯。一時三十分から晝寢。三時からは檢溫。牛乳。それかれ待ちに待つた川原遊です。川原遊といつても、始に體操をし、それからプールに入り、川原に行き、それを終ると軍艦風呂へ入る。これが僕等にとつて一日で一番の樂しみだ。こんな風にして、川原遊までを過し、九時三十分の消燈と共に聚落の第一夜のねむりについた。

けふの番組
（M・T・O・Y）（新京放送局）廿五日（日曜日）

〇××朝××〇

〇六、三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
〇八、〇〇　氣象通報（大連）　朝の音樂
九、三〇　子供の時間（東京）　子供のうたのおけいこ　テキスト七月號特選童謠　柴田秀子
一、夕飯どき　二、櫻もら
一〇、〇〇　日曜禮拜（哈爾濱）—ハルピン南崗セントニコライ中央寺院より中繼—（全日滿送放）
一、新禱　二、聖歌合唱　司祭大僧正　ミレーチー　セントニコライ中央寺院聖歌隊
一〇、四〇　講演（大阪）　日米親善講演旅行より歸朝して　佐藤劍之助
一一、一〇　經濟市況（東京）
一一、二〇　趣味講座（秋田）　ヒマラヤ山中の旅　多田等觀

〇××晝××〇

一一、五九　時報（東京）
〇、〇三　ニュース（東京）　引續き防空ニュース・ニュース
〇、五〇　新進歌謠曲（東京）　伴奏　AKアンサンブル
一、（イ）滿洲吹雪・外
二、（イ）別れの盃・外　千代丸
三、（イ）別れの松原・外　近衛八郎
女聲合唱
（大阪）
一、（イ）山で暮せば・外　ゆかり照
二、（イ）わすれないでね　葉山かほる
一、三〇　尺八合奏（東京）

一、五〇　映畫劇（大阪）　神變稻妻　新興キネマ連中
二、二五　浪花節（東京）　血雪母子塚　鼈甲齋虎一丸
四、〇〇　ニュース（東京）　引續き防空ニュース・ニュース
五、三〇　東京大相撲實況＝新京康德會館前相撲場より中繼＝

〇××夜××〇

備考　〇印は相撲實況なき場合放送
〇六、三〇　子供の時間（名古屋）　お伽歌劇　倭人のおみやげ　鷹の羽お伽歌劇協會　鷹の羽音樂伴奏　オーケストラ
七、〇〇　ニュース（東京）　ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　講演　空の護りは日滿一體より　新京特別市防護團長　徐紹卿
七、四五　講演（哈爾濱）　哈爾濱市の防空に就いて　哈爾濱市聯合防護團本部主事　小野崎仁
八、〇五　軍歌と吹奏樂（東京）　一、行進曲　皇軍の首途・外　陸軍戸山學校軍樂隊　指揮樂長　岡田國一
八、三五　詩吟（東京）
八、四五　新講談（東京）　北清事變を回顧して　伊藤痴遊
九、三〇　時報・ニュース（東京）　ニュース・告知事項　氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇　ニュース再放送・防空ニュース
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）

北清事變を回顧して
伊藤痴遊さんの新講談
〔後八・四五　東京より〕

今度の北支事變は蘆溝橋附近の夜間演習が原因なのであると單純な考へを持つて居る人もあるがそれは大いに認識不足であると思ふ。抑々如何なるわけで支那の內地に日本や各國の駐屯軍が居るかと云ふ事を考へて見なければならぬと思ふ。その根本原因は明治三十三年義和團事變からのものであつて此の時より只日本人ばかりでなく北京や天津に居住してゐた條約國の人々は全部を擧げて團匪の包圍受け己を得ず北京城へ立籠つて勇敢に防禦戰をやつたのであつた。それが爲めに或國の公使が殺されたり日本の大官や有爲の人物も無慘の死を遂げてゐる程でその騷ぎは一通りのものでなかつた。何しろ團匪の人數は多くその襲擊は猛烈なものであつたから容易に北京城の圍は解けずそれに加へて支那政府の官兵までが聯絡をとつて亂暴を始めたのでなんとしても正式に戰鬪を開始して之を擊滅する外はなく聯合國の公使等から日本政府に日本の軍隊へ出動してくれと云ふ事になつていよ／＼乘り出したのである。當時東鄉元帥は常磐艦長時代で塘沽へ乘り込み海兵を指揮して戰ひ福島大將が聯合軍の總指揮官として乘り出したのであつたが、これでも數ケ月を費してやつと各國人を救ひ出した程である。

此處に於て聯合國の代表者は支那政府を相手に談判を開き戰爭により賠償金をとつたのは勿論今後の爲めに數を限り各國の駐屯軍を北京より天津の方へ置くことになつたのであつた。最近滿洲事變が起つて支那人の間に抗日運動が始まり前後の分別なく支那の主權をおかすものは各國の駐屯軍であると云つた樣な事を種々の方法で國民に吹き込み徒らに敵愾心を挑發した爲めに例の古北口の事變が起りこれが爲めに日本兵の進出となつたのであるから總ての點から考へて支那政府の心得方が間違つてゐるのと歷史的に因緣の深い駐屯軍に對する認識が支那人に缺けてゐる爲めに今度の樣な事件が起つてきたので考へて見れば支那人の東洋人としての無自覺大官軍閥の認識不足から起つてきた事件である。以上の事情を當時の事實に省みて日支の歷史談として說明して見たいと思ふ。

日曜禮拜
ハルピン南崗セントニコライ寺院より
【前十時】

ミレーチー

一、新禱　司祭大僧正
二、聖歌合唱　セントニコライ中央寺院聖歌隊

セントニコライ中央寺院は、ハルピン新市街にあつて、普通日本人は中央寺院と呼びロシア人達はサボール（大寺院）と稱してゐる。この寺院はギリシヤ正教の寺院で東支鐵道の從業員たちの獻金によつて一八九九年に建立せられたものであるが、ハルビンにあるロシア寺院の內では、其歷史最も古く、又ハルピンの二十有餘の寺院は、すべてこの寺院に所屬してゐる。ロシア人達はこの寺院のミレーチー大僧正を「アルヒエピスコフ」と尊稱して敬つてゐる。ボ[illegible]フ氏を指揮者とする三十名の此の寺院の聖歌隊はハルピンの聖歌隊のうちで、最も優秀な聖歌隊として名高い。

映畫劇　神變稻妻
新興キネマ連中
〔後一・五〇　大阪より〕

役	俳優
保科源之助（稻妻）	大友柳太郎
近藤勇	淺香新八郎
眞弓	森靜子
父眞木和泉	葛木香一
新見錦	原聖四郎
大久保與左衛門	水野浩
娘多枝	國友和歌子
橋本新三位	南條新太郎
鵜飼幸吉	伊吹草之介
酒井若狹守	東良之助
新撰組隊士	吉川重喜
勤王志士	久米川康
役人	高崎寅夫

德川三百年の歷史が將に崩壞しやうとする頃、勤王の萠芽京洛の地は佐幕派と勤王派との對立で震動しつゝあつた。そして所司代の浪人狩、新撰組の彈壓等々勤王の志士は次々に彼等の手によつて倒されて行つた。今宵も隊長近藤勇に新見錦等の率ひる一隊にあはや斬られ樣とする勤王の志士望月大二郎を間一髮急を救つた貴公子然とした美丈夫があつた。さすがの新撰組も其の貴公子の紋服に光る三ツ葉葵には手の出し樣もなかつた。此の不思議な武士の美事な處置を遠くから目擊して、疑惑と思慕に御たれて立盡す鳥追ひ姿の女があつた。勤王同志の連絡に活躍する眞木和泉の娘眞弓だ。

その頃眞木和泉は勤王志士の頭領として、橋本新三位卿を中心に水戸藩へ討幕の密旨を賜はる運動を策してゐた。此の會合を早くも嗅ぎ付けた新撰組は直ちに時を移さず彼等の隱れ場所へ斬込んだ。その襲擊の一步前彼等に危急を告げる「稻妻」と署名した結び文、そして亂入する新撰組を追ひ散らして苦戰の志士達に血路を開いてやる怪人物「稻妻」と稱する者があつた。その後勤王、佐幕兩派の攻防が益々激化する度に稻妻の如く出現しては勤王派に助勢する怪人物に新撰組は躍起となつて探査するが其の正體は依然として判らなかつた。折しも愈よ討幕の密旨が降つた。早くも嗅ぎ付けた新撰組は又も彼等の隱れ家を襲つて、水戸へ屆けらるべき密旨の包みは遂に眞木和泉の手から追跡の新撰組の手に渡つて了つた。然し又も忽然として現はれた稻妻が、それを奪ひ返して何處ともなく姿を消して了つた。

密旨行衞下明に責任を感じて和泉は切腹しやうとしたが、娘眞弓の諫めでやつと思ひ止つた。あれ程自分等に味方してくれる稻妻樣に限つて決してそんな事はない必ず屆けてくれるに違ひないと眞弓の心は嘗て同志の急を救けた貴公子然とした美丈夫が稻妻樣に思へて今では仄かな思慕の感情さへ湧き上つて來るのをどうする事も出來なかつた。「稻妻とは果して誰か？時に待つに待つた「南禪寺境內へ密旨を受取りに來い、稻妻」の結び文が來た。

其の頃南禪寺の金地院には先將軍家の御落胤保科源之助が住んでゐた。兵馬の大權が己が血筋を離れ樣とする時勢、而かも德川家に緣ある身を持ち乍らも夙に新しき時代の流れに目醒め、正義に動く心を制し兼ね常に勤王志士等の上に心を注いでゐる源之助だつた。其の源之助こそ稻妻の正體に外ならなかつた。江戸から附添ふ守護役大久保與左衛門と娘多枝は、若殿が深夜怪人稻妻となつて外出するを氣付かず行狀に事無きを念じてゐた。

殊に多枝は源之助に蔭乍ら戀をさへ感じてゐるのだつた。

其南禪寺の境內で眞弓は稻妻に逢ふ事が出來た。密旨は京洛の危險區域を脫出して水戸へ傳達に向ふ鵜飼幸吉等の志士に屆けねばならぬ。稻妻は快くそれを引受けた。曉の馬上密旨を戴せて怪人稻妻は疾驅した。それを追ふ新撰組の志士、密旨を中心に大亂鬪——然し密旨は無事水戸志士の手に握られ東海道をまつしぐらに。

今は正體を割つた源之助、後を追つて來た所司代酒井若狹守に暗然として言つた。「大義親を滅す、それは儂が習つた一番正しく一番寂しい言葉だつた」

——寫眞はその一シーン、右より淺香新八郎、大友柳太郎森靜子——

浪花節　血雪母子塚
鼈甲齋虎一丸
〔後二・二五（東京）〕

萬延元年三月三日上巳の節句を期して恨み重なる大老井伊直弼の首級をあげんと水戸の浪士十七名他に薩摩の有村を加へた十八名。中に通なる稻田重藏は五兩二人扶持の輕輩で、家には病ひの床に臥す母親と妻子を抱へて赤貧洗ふばかり、心も後髮を引かるゝ思ひ。なれど妻の高に勵まされ同志の所に來る。集る同志の中で重藏一人浮かぬ顏をして居れば、譯を尋ねられ、話せば情にもろい志士達は忽ち集る三百五十兩の見舞金、喜び勇んで我が家に歸り見れば、母親は自害せし後、母親の手紙により伜の大事の前に足手まといにならぬ爲、また一つには大事を成就さす爲にとの事。母や妻の激勵に稻田重藏勇んで同志に加はり。遂に井伊大老の首級を上げたといふ血雪母子塚の一席。

學藝

いたづらがき（上）

さゝき生

法華の太鼓を五月蠅いと言ひ支那喬麥のチャルメラを矢釜しいと訴える人が相當に多いと訊く

そんなにまで心の裕とりを失つてしまつた人々を悲しめばいゝのか、但しは又さうした狀態へまで人々を追ひ詰めたこの時代の相を嘆けばいゝのか？

情操の貧困と言はうか涸渇と言はうか、兎も角もそれはたとへ方なく佗びしい、單純ながらに一種の律調をもつたあの太鼓の音色に最も日本的なもの最も鄕土的なものを感じてそこはかとない。望鄕の感懷に浸り夜更けに聞くチャルメラの音律に哀傷を拊みとる……それしきのゆとりさへももつことを許るされぬ人々よ時代よ、犬に喰はれてしまひ

×

私は物覺えがひどく惡いので滿洲に來て已に三年にもなるが滿語の知識と言へば前、後右、左を辛うじて馬車夫に諒解せしむる程度の徹底した貧弱さである

私みたやうな日本人は極く稀であらうが、滿人は滿語を私が知つて居る程度にしか日本語を知らないのが多いやうだ

×

めづらしく風邪をひいてこの二三日私は神妙に伏せつて居る

すると平常は氣にも留めなかつたのだが頗る奇妙な滿人の呼び聲がきこえるのである。多分何か行商人の賣り聲であらう、ボーロキヤヤス。ボーロキヤマス

そこであれは何だいと妻に訊くと、襤褸買ひだといふので私は噴飯して了つた

成る程ボロ買ひますといふのに違ひない

ボロ買ひにしては恐ろしく度外れた威勢のいゝ聲で流して歩く

夏日撫心

稻垣輝安

わが周圍にいらぬ噂のたちをるを心にとめて思ふ日のあり

身邊的な噂言は些細なことと言つても吾々の生活の途中には一つの悲しみである。而も私の周圍に、至つてくだらぬとしても逆宣傳的に私一個を誹謗する怖ろしい噂の出所は直接に耳に入らないのだ。これらの言葉は何と正義感のない、純情さのない人達の言葉哉。一人の私は私の天國である地獄である部屋に、聲も立てずに一つのことに考へる途中、時にはそれらの人人を憎憎しく思ふ日のない事もないだが冷靜に返つた本心は、どうしても、その人達を（その人達はいかなる人か知らぬがゝ憎めないのだ。此の人達と虛心擔懷に話し合ひたいのだ私達は手に手をとつて進みたいのだ。

○

併し、私の周圍にこんな噂がきはだつて橫行しているといふことを、私の友人達は忠言めいて話してくれる。この尊い人達のいふやうに、私の出世、社會的位置等に對してこれら誹謗的な噂はどんな害を流すか位は十分承知してゐる、それが目的であらう彼等の言葉だから、一勿論そんな噂がたつてゐるといふことが反つて噂であるかも知れないとしてし、それらは私に反對の者共が私の行爲の一つを貴重に且憎々しくとり擧げて私への反擊の資料とするのであらうが、そんな人達を憎むよりも私に言はしめれば、私の夢（仕事）を完成させる方に忙がしい。併し私に夢がなく生きることに對する惱がなく講談本を片手に易易と暮せる一介のサラリーマンであつたならその噂もたたなかつたらうし、よしたつたとしてもそれらは人々に變に關心をもたせなかつたであらう。此處にも文學をやるものと大衆との「距離」を私は感じるのである。

桃北好澄が、文學をやるものが官廳や會社に出ると自墮落で實務に役立たぬといつたが文學をやるものであるとの一つの觀念をもつてみれば、几帳面な講談本的なサラリーマン達にとつて、事實このことは言へるであらう。併し乍ら、俺は文學をやるのだから、自墮落や、實務に役立たぬことを一種の誇りとし文學をやるものは、自墮落であり實務に役立たぬものであるといふのは一つの虛榮でありうぬぼれである。だから桃北もその意味で言つたのでなく彼自身もその考へで居るのではない。又世の文學者もこんなことは塵程も思つてないのであるが、大衆からみるとその「距離」により、さう見えるのである。

私は文學をやるものが反つて實務家であらうと思ふ。だから私は同じ仕事をしても、他人よりは二倍も三倍もの仕事をするし、桃北好澄だつてやり手なのである。そうして余暇を、芭蕉や蕪村の俳句を味つてゐるタイピスト諸孃に常につつましく、眞面目に能率の上がる諸孃を多く見うけるのである。（十二、七、二

表面的記述

勝野金政「モスクワ」

「文藝」八月號が卷頭に載せたこのソ聯がへりの轉向者の小說は、反ソ聯的かと豫想されたが讀んでみるとそんな事も無い。といつて、その反對でもない、つまり公平であることを作者は期したわけであらう。相當の長篇であつて、色々の出來年が主人公を中心にした觀察によつて描かれてゐるのだが、どうもこの習作第一號は表面的な記述で終つてゐるのである。描かれてゐることを大體事實と信じて、その興味で讀み通すことは出來るのだが、格別の感銘も與へられない作者は文學の創造者になるにはもつと苦勞が必要であらう（B・J）

川柳募集吟（二）

編輯局選

「見舞」

院長の咳で御見舞腰を上げ　いさむ

見舞狀これも禮儀の中のもの　貞子

見舞客泪の顏で元氣づけ　わたる

お見舞を述べれば細い手を伸ばし　三休

燒跡の雜沓分けて見舞來る　一坊

お見舞の客鄰室に左樣なら　龍峰

氣易さに國訛り書く見舞狀　一坊

看護婦が逃げる昨日の見舞客　遊子

暑氣見舞西瓜の色をほめて切り　貞子

枕元いきなり坐る見舞が來　勝美

遠く坐す見舞をひがむ身となれり　英子

朋友は大きな聲で見舞に來　龍峰

孫連れて來て嫌はれる見舞客　正英

御無沙汰を暑中見舞の端で詫び　三休

服裝に云譯けのある見舞客　勝美

「秀逸」

見舞など持つてくるなと叱られる　龍峰

今聞いて來た樣に云ふ見舞客　勝美

「軸」

どやどやと來て左樣なら火事見舞

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△月刊滿洲（七月號）六月を休んでこの月から日本版を出すことになつたといふのであるが、日本版と滿洲版との違ひは中味のうち二十頁ばかりを別なものとすることらしい、日本版の目次だけあつて本文のないのも變なもの、水田美郁子女史の從軍記が抹殺されてゐる、石敢當「滿洲隨話」ぐらゐがひかる記事か（撫順東八條通四七月刊滿洲社、三十五錢）

△滿洲國國稅制度提要　東亞經濟事情發刊の第三輯として刊行されたもの、滿洲國の現行各種稅制について最も要を得た敍述を與へたものとして推奨されるであらう、四六判二五二頁へ大連市敷島町八二、大連商工會議所、八十錢）

△精軍（七月七日號）軍警一元化、航空知識、北滿之花その他國軍關係の記事を盛る（治安部調査課）

△滿洲經濟法令集（第二十七輯）關東州所得稅令、揮發油稅令、セメント稅令、麥粉稅令等を收錄（大連市敷島町八二、大連商工會議所、二十錢）

△斯民（七月十五日號）この季節らしくスポーツその他のニュース寫眞を盛るとともに滿人のための種々の時事解說を與へてゐる、（新京北安路、滿洲弘報協會、半年九角）

△正金週報（七月十六日號）廣東省の新幣制改革、舊國の中央銀行問題、預金準備率引上實施後の經育公債市場等を掲載（正金銀行調査課）

流線放送　『愛慾の位置』

近代短歌の岡二郎といへば何となくモダンボーイで、蜜豆ばかり喰べてゐるみたいな男だと思つてゐたら、そんな氣がしますねといふと▼さう、と當人仲々氣嫌がいゝ、女だつたら、あらいややわと羞むところか？▼ところが岡もさるもの、ミナト大連では專ら〃野鷄〃の研究に沒頭して、今ではソウトウな自信をもつてゐるらしい口吻であつた▼「新短歌と野鷄」といふやうな講演を文話會あたりでやつたら受けるに違ひない

漫談　バルコニーで集めた話（四）

里見義郎

「お母さんのたらシボリの浴衣を素肌に着せるもんだからイタ搔ゆくつてしやうがないのよ」

海水で背中をヒリヒリ燒いて飯つた娘さんが、モノサシで背中を搔いて云ふ。

「なんて弱い肌なんだらうね

お母さんなんか別に海水浴に行かなくても肌が強いんだよ

ノリをウンときかせてパリパリのユカタでないと肌が承知しないんだから」

「ははは……モノサシつてものはなかなか重寶なもんだな、夏子のセナカは搔けるし、掛物もかゝるし、簞笥裏のネズミも追ひ出せるしさ」

さう云つてお父さんは、頭の上の大きなヘチマを見上げました。

×

山ん中の古池で泳いだことがあります。

そこはよく身投げのある池です。

岸から飛び込むと、ドブンと水音が四邊の木立に不氣味にヒビク。

池の中心に行つたところに六尺がズルズルツと解けて沈んだのです。

（ワツこりやいけないツ）てんでそれを追かけて底の黑い水中へもぐると、その六尺が恰るで白い怪魚の腹のやうに尖るので、ゾーツとした。

溺死者が底にゐはしないか、女の髮でも引つかゝりはしないかと、急にブルブルツと恐ろしくなつて六尺どころか……岸の方へ逃げ上つたことがあるが、これは聞いてゐてもヒヤリとする話でせう。

×

Nといふ有名な女優から聞いた話だが、彼女曰くー私は時々無名のファンの方から私の藝に對して批判の手紙やいろいろの品を送つて頂きますお人形だとか、外國のお菓子だとか……ある時でした。

銀の紙に包んだ小函が屆けられました。また何時もの美しい贈物だらうと喜んで、開き初めますと小函は幾重にも幾重にも嚴重に包裝されてありました。

漸く開いたトタン？

思はず

（キアーツ！）

と悲鳴をあげました。

だつてその中には、私の大嫌いな二尺以上もあらうといふ蛇がドロリツとはいだしたちやありませんか。

まア何といふ慘酷なイタヅラをする人だらう、とその送り主を恨まずにはゐられませんでしたが、よく見るとそれは非常に精巧に出來てゐる蛇の皮で造つてあつた玩具だつたのです。

それにその玩具と一緒に手紙が入れてあつて、それには（蛇の皮は魔除けになります。貴女の危難を救うお守りになりますやうに、お送りします）と書いてあつたので初めてホツとして送り主に感謝しましたが、しかし開けた時は今にもヌルリツとはい出しさうで、さすがにヒヤリとさせられました。

◎商業登記

●合資會社丸和洋行解散 一、清算人ノ氏名住所 和田文一 新京鐵道北軍用路 一、清算結了年月日 昭和十二年六月八日

○東洋拓殖株式會社變更（支店）一、第百三十五回社債總額 金五百萬圓、各社債ノ金額 一萬圓、社債ノ利率年四分壹厘、社債償還方法及期限 昭和十四年六月一日迄据置キ其後每半年各利拂期日ニ金十萬圓以上ヲ償還又ハ買入銷却シ昭和二十二年六月一日迄ニ殘額全部ヲ償還又ハ買入銷却スルモノトス此場合ニ於テ償還又ハ銷却スヘキ日カ銀行休業日ニ當ルトキハ其前日ニ之ヲ繰上 昭和十四年六月二日以降何時ニテモ其全部又ハ一部ヲ繰上償還スルコトヲ得一部償還ハ抽籤ノ方法ニ依ル買入銷却ハ何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得各社債ニ付拂込ミタル金額全額

右昭和十二年六月十一日登記

○合資會社設立 一、商號 東光商事合資會社 一、本店 新京朝日通八十五番地 一、支店 吉林省吉林市南大路二百六十五番地 一、目的 機械工具、電氣材料及電機器、各種鑛油販賣、銅及鐵類ノ販賣、各種建築材料販賣、鐵道用品及建築材料販賣、前記各項ニ附帶スル業務 一、設立年月日 昭和十二年六月五日 一、代表社員 西尾安雄 一、社員ノ氏名住所出資種類價格及責任、金六萬圓無限 西尾安雄 吉林市東關昌邑屯、金三萬圓有限 平戶新次郎 吉林省吉林市南大路二百六十五番地、金一萬圓有限 藤原元明 新京朝日通八十五番地 一、存立時期定款作成ノ日ヨリ滿十箇年

●滿洲電信電話株式會社社債發行 一、第四回社債金額 金四百萬圓、各社債金額 一萬圓、社債利率年四分一厘 發行價格額面一百圓ニ付金九十九圓五十錢 各社債ニ付拂込ミタル金額全額 社債償還方法及期限 昭和十四年六月一日迄据置キ其後昭和二十四年六月迄隨時償還ス但シ一部償還ハ抽籤ニ依ル買入銷却ハ何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得

右昭和十二年六月十二日登記

○合資會社山田洋行解散 昭和十二年六月十二日解散

○株式會社新京三泰棧變更 一、取締役關口秉ハ昭和十二年六月十日辭任ス

右昭和十二年六月四日當館管内ニ支店ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲シタリ 一、商號 株式會社西川商店 一、本店 大連市紀伊町二十番地 一、支店 新京特別市豐樂路七百五號 一、目的 輸出入ノ一般貿易前項附帶事業 一、設立年月日 大正十三年四月二十九日 一、資本總額 金五拾萬圓 一、各株金額 金壹百圓 一、各株拂込金額 金六拾圓 一、公告方法 本店々頭掲示 一、取締役ノ氏名住所 西川高嶺 大連市紀伊町貳拾番地 西川不二雄 同所 難波勝治 大連市山縣通百拾六番地、會社ヲ代表スヘキ取締役 西川高嶺、監査役ノ氏名住所 西川志之 大連市紀伊町二十番地 一、存立時期 設立ノ日ヨリ滿二十箇年

右昭和十二年六月四日登記

●合資會社設立 一、商號 合資會社三崎工務所 一、本店 新京建和街二百六號 一、目的 土木建築工事請負並ニ之ニ附帶スル事業 一、設立年月日 昭和十二年六月三日 一、代表社員 三崎源四郎 一、社員ノ氏名住所出資種類價格及責任 金六千圓無限 三崎源四郎 新京建和街二百六號、金五千圓有限 三崎君野 同所、金五千圓有限 三崎隆太郎 同所、金五千圓有限 田中伊之助 新京建和街二百六號、金五千圓有限 白井政一 同所、金四千圓有限 齊賀量一 同所 一、存立時期 設立ノ日ヨリ滿十五年

○株式會社大信洋行變更（支店）一、昭和十二年五月三十一日左ノ者取締役ニ重任ス 石田榮造 大連市黑礁屯二十三番地 高田信三 大阪府南河內郡高鷲村大字丹下百六十六番地 石田卯吉 大連市盤城町五十二番地 一、取締役宮田仁吉ハ同日退任シ左ノ者取締役ニ就任ス 近江岸勝之助 大阪府泉北郡濱寺町大字下千五十五番地 會社ヲ代表スヘキ取締役 石田榮造

○商號新設 一、商號 新京ホテル 一、營業種類 宿屋營業 一、營業所 新京富士町二丁目二十八番地 一、商號使用者ノ氏名住所 西村清兵衛 新京富士町二丁目二十八番地 右昭和十二年六月十五日登記

●昭和十二年五月二十日當館管內ニ支店ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲シタリ 一、商號 日本火災保險株式會社 一、本店 東京市日本橋通貳丁目四番地ノ四 一、支店 神戶市神戶區元町通四丁目九拾七番地ノ四、名古屋市中區藥町壹丁目七拾番地、橫濱市中區辨天通五丁目七拾番地、大阪市西區京町堀上通壹丁目壹番地、京都市中京區三條通堺町西へ入桝屋町六拾參番地、仙台市國分町百六拾八番地、福岡市中島町四拾七番地、新京永樂町壹丁目九番地

在新京日本帝國總領事館

そら出た日本一面白い
キング
夏の増刊
海へ山へ面白い／＼
全部讀切りの
大増刊號
面白いものなら何でもゴザレの面白づくめ號、お年寄にも、お子供衆にも娘さんにも誰にも彼にも面白い大増刊、早くも書店大騒ぎ！賣切れては一大事！お早く／＼!!
戀愛・武侠・探偵・滑稽・隅から隅まで面白づくめ!!
雜誌界の大王キングが愛讀者奉仕の大計畫!!
小説講談落語實話映畫芝居
天晴武家 武士は渇しても
菊池寛
純情報恩 こゝろの眞珠
加藤武雄
純情の涙 夏の輪舞
片岡鐵兵
芝居小説
大岡政談 天一坊 邦枝完二
檜山騒動 相馬大作 北澤寛二
最近封切傑作映畫
① 蒼地の恋風
② リビヤ白騎隊
特別計畫
海と山、避暑遊覽旅行案内
名小説名場面 傑作畫譜
芝居映畫俳優 實演グラフ
漫畫納涼館
歌謡漫才 あゝそれだから 朝日日出夫 朝日日出丸
傑作漫畫 縁は異なもの 廣瀬しん平
面白漫畫 蝦蟇の仙術 田河水泡
變愛 友情の彼方 細田民樹
爭ひの恋 不死鳥 中村武羅夫
勝利 殺人病患者 大下宇陀兒
探偵小説 接吻の後に 明石鐵也
死線の恋 ゆきずり人情 原巖
仁義佛作 首提灯 蜂花樓馬樂
親心子心 父の悲曲
侠艶巷譚 大鳥逸平
探偵怪奇 迷路の三人
涙の劍使 戒名鬼千疋
面白落語 お灸
禍福因縁 善運惡運
抱腹絶倒 ガラマサどん
恋と嫉妬 驅る歌
意外捕物 十年め
哀れ薄命 黒い胡蝶の死
熱血熱涙 文覺
血の悲恋 お美津簪
親故子故 最後の火焔
侠客講談 勢力富五郎
太平殺陣 忍道血風錄
特價六十錢 (送料五錢)
東京・小石川 大日本雄辯會講談社發行

双葉山の念願叶ひ 恩人令息と會見
仲作戲曲〃一本刀〃を地でゆく 初めて笑ふ土俵入り

横綱になつた時でさへにこつともしなかつた双葉山が始めて笑つた——東京大相撲新京興行のため二十一日華やかに乗込入りした双葉山は割當てられたダイヤ街一つ家に落ちついたが至つて不氣嫌同料亭の大廣間に床柱を背にしてどつかと坐つたまゝにこりともせず〃女どもは嫌ぢや、そちらへ下つておれ！〃と吐き出すやうに言つた切り默々とウヰスキーの盃を重ね醉へばごろりと雷のやうな鼾をかいて横になり、土俵へ上つても聲援などには耳を藉さず初日海光山を寄り切り、二日目玉の海を打つちやり、悠々横綱の貫録を示しながら行司の勝名乘など嬉しくないといつた顔付でさつさと宿に引揚げれば又默々

何が氣に食はぬのかそつと意中を窺つてみると『俺の相撲はこれからだ、今から騒がれるのは面白くない』といふ如何にも双葉らしい言ひ草である、其双葉が二十四日〃朝始めてにつこり笑つたのである、双葉の恩人は渓父の義弘氏でも立浪親分でもない、大分縣天津村から定吉少年を見出し今日の横綱双葉山となるまで蔭になり日向になり、つくしてくれた當時の大分縣警察部長で今は東京で悠々自適の生活を送つてゐる双川喜一氏である、その双川さんの令息で哈爾濱法院審判官の職にある双川喜文氏が双葉山の晴れ姿を胸に描いて廿三日午後九時三十分の列車で來京したのである

羽織袴の双葉關〃おう双川さん〃お久し振り〃〃いやあ關取〃しばらく〃双方の手はがつちり握られた、見交す顔と顔、双葉の面は始めてにつこりほころびた、正に日本一の笑顔である、巨軀をゆすつてぽつり〱と出る双葉の錆びのある笑聲はあとからあとへと續く日本一青年横綱と日本一の恩人第二世双川氏は愉快な夕食を摘り盡きせぬ思出話に夜のふけるのも知らず、廿四日朝双葉山を伴つて司法部を訪問司法部有志が双川君のために後援會を組織してくれたに對し馮大臣、古田次長、前野司長等に挨拶を述べ會食をともにして午後二時頃連れだつて相撲場に現れたが此の日の双葉の面上は來滿以來の喜色に燃へて愉快そうであつた【寫眞は昭和九年七月喜文氏が郷里大分縣に歸郷の際に友人が撮影したものである】

〃小い頃からの心の友 立派になつた〃 喜文氏、友情を語る

哈爾濱から態々來京して晴れの横綱双葉山の土俵入を眼前に、十年前の昭和二年の夏、當時高等學校の學生時代であつた喜文君が休暇で歸省中、大分警察部長の父喜一氏が双葉山を立浪親方に推薦した「頑張れよ！」「石にかじり付いてもやつてみせます」と固い握手を交して將來を誓つた——以來十年の歳月は夢の如く流れるまゝに喜文君は帝大を卒業して職を滿洲國に奉じ一方双葉山は場所毎に上りつめて遂に横綱の免許を得て角道興隆の第一線に立つ人氣者となつた、一別以來三年、双葉山にとつては病床に臥す實父とゝもに寸時も忘れることの出來ない恩人喜一氏の令息喜文君に晴れの土俵入りをみせたい心境は如何ばかり！念願叶つて二人の間に交された手と手兩眼には涙が光つてゐた、双川氏を京都ホテルの前野刑事司長の宅に訪へば

……司法部では双葉の後援會を組織して廿五日には御見なので僕もハルビンでヂッとしてゐられず昨夜來たのです、僕の親父と共に双葉と會つてから滿十年、今日晴れの横綱土俵入りを見てもう何も言ふことはありません、昭和二年僕かまだ高等學校時代からの心の友ですが、その關係に就いては皆さん御存知でせう、僕としては双葉の健鬪を心から望んでゐます

と重荷を下した様に嬉しそうであつた

〃躍進滿洲國の實情を博覽會で紹介〃 米國準備委員八氏來京談

豫算一億二千五百萬ドルを以て一九三九年紐育で開催される紐育大博覽會は間口一哩奥行二哩、六ヶ月間に五千萬人の觀覽者を吸收しようと流石にヤンキーらしい大規模なもので從つてこの博覽會に出品する各國に對しても既に昨年より勸誘し萬遺漏なきを期してゐるが、同博覽會準備委員會では新興滿洲國のプロフイルを各國に紹介するに絶好の機會であり且亦躍進日本の現勢を世界に向つて正しく認識せしむる一途ともなるので日滿兩國の積極的參加を要望、之が打合協議のため博覽會準備委員會極東部長ハーバート・ヒユウストン氏は秘書トーマスワトソン氏フレデリック・ワイル氏を帶同廿五日あじあでシベリヤ鐵道經由哈爾濱より來京した、驛頭滿鐵早川、藤本兩氏の出迎を受けヤマトホテルに少憩の後、大使館滿洲國政府關係者と會談を遂げ同日午後九時四十五分發列車で大連に向つたが七十二歳の高齢にも拘らず元氣な面持で

アジヤの一角に生れた滿洲國は流石に世界中で最も驚異的な躍進を遂げたところだ

と前提して

「あじあ」は神秘的な機械力の建設に依る不思議な列車であ、る滿鐵の列車が各地を走つてゐる有様は躍進のシンボルである、私はこの實情を紐育博覽會で話したいと考へてゐる、そして松岡總裁の偉大な指導的精神も紹介する積りだ、秩父宮兩殿下が紐育にお立寄の際博覽會の計畫を御説明申し上げましたが全豫算一億二千五百百ドル、六ヶ月に世界各國から五千萬の觀客を吸收する豫定である、一九四〇年に紀元二千六百年を迎へる日本の偉大さに吾々は滿腔の敬意を表する

と語つた、なほ氏は澤田參事官とは友人關係にあるので赴日の途面談の豫定である、【寫眞は驛頭のヒューストン氏（向つて右）】

得難い勉強競技
滿洲國干君、千五百米に新記録
滿洲國對明大交驩競技終る

明治大學對滿洲國交驩陸上競技會は廿四日午後三時より西公園競技場に於て盛大に擧行された、名譽會長孫民生部大臣、會長皆川民生部教育司長星野總務廳長を始め來賓多數列席定刻兩選手並に役員入場、日滿兩國歌齊唱裡に兩キヤプテンに依つて日滿兩國旗の掲揚を行ひ皆川會長の挨拶、兩軍主將の挨拶ペナント交換を行ひ固い握手が交され、桑原審判長の注意があつて三時卅分百米競技が開始された、この日風速約四米グランドのコンデッション先づ良好、兩選手あくまでスポーツマンシップに終始し正々堂々戰が進められ千五百米に滿洲國干希渭君四分二秒で滿洲國記録を破り、また四百米リレーに滿洲國チームは新記録を出し滿洲として明大の永車、加藤、村田君の鐵餅抛等を見學し得るところ多く有意義な競技を終へ兩國旗の降下式を行ひ孫大臣の挨拶あり、明大に記念品を贈呈して午後六時終了した成績並に兩軍の得點左の通り 得點（四、三、二、一點）繼走は四、二點）

	100米	400米	1500米	5000米	高障碍	400米繼走	走高跳	走幅跳	砲丸投	圓盤投	計
(滿)	3	3	4	1	5	4	1	2	7	5	35
(明)	7	7	6	9	5	1	6	8	3	5	60

▽一〇〇米＝一、金源權（明）十一秒三、二、李乙燗（明）十一秒四、三、尹景鎬（滿）十一秒五、四、高索（滿）▽四〇〇米＝一、李乙燗（明）五三秒四、二、大森伊三治（明）五三秒六、三、尹景鎬（滿）五三秒七、四、于希渭（滿）▽一五〇〇米＝一、于希渭（滿）四分二秒、二、大森伊三治（明）滿洲新記録四分一二秒四、三、佐藤八郎（明）四分一秒六、四、田口榮一（明）▽五〇〇〇米＝一、名島忠雄（明）十六分二〇秒、二、濱克己（明）十六分二八秒、三、宮城禮治（明）十六分四四秒八、四、驛文發（滿）▽一一〇米高障碍＝一、平田一郎（明）十六秒四、二、山下宗（滿）十七秒一、三、任允詰（滿）十七秒五、四、原學（明）▽四〇〇米リレー＝一、滿洲國チーム四十五秒七「橋本、左近、高索達、任允詰、山下宗」二、明大チーム（最後のバトン受渡しにバトンを落しコース外に出て除外さる）（金克煥、平田一郎、金源權、李乙綱）▽走高跳＝一、原學（明）一米七五、二、青田峯雄（明）一米七五、三、平田一郎（明）一米七〇、四、山下宗（滿）一米六五 ▽走幅跳＝一、金源權（明）六米八七、二、青田峯雄（明）六米五八、三、山下宗（滿）六米三九、四、平田一郎（明）六米二二 ▽砲丸投＝一、アンフイノゲーフ（滿）一三米二〇、二、長谷川（滿）一二米三七、三、阿部（明）一一米五三、四、加藤（明）一〇米八五 ▽圓盤投＝一、アンフイノゲーフ（滿）四一米〇六、二、永車孝道（明）三六米七二、三、村田篤（明）三四米八〇、四、蔡寶珠（滿）三四米一〇

【寫眞上は入場式、下はハイハードル】

協和會創立五周年 けふ記念式擧行 午前九時、中央本部で

協和會創立五周年記念式は二十五日午前九時から中央本部に會職員集合

一、開會 二、國旗に對して敬禮 三、詔書捧讀 四、勅語捧讀 五、敎書捧讀 六、中央本部長訓示 七、職員代表答辭 八、萬歳三唱 九、閉會

の式次により擧行される

協和會館落成式

大同公園北側に新築成つた協和會館の落成式は愈よ二十五日午前十一時から同會館講堂で擧行されるが式次第は次の通りである

一、開會の辭 文書科長 一、修祓 一、降神 一、祝詞 一、玉串奉奠 一、昇神 一、感謝狀授與中央本部長 一、祝辭 一、祝宴 一、萬歳三唱 一、閉會

協和の夕 けふから三日間開催

協和會の創立五周年と協和會館新築落成を記念する「協和の夕」は愈よ二十五日から三日間、毎夕午後六時から同會館講堂で開かれる、プログラムは既報の如く新京軍樂隊の奏樂、日本舞踊、ロシア舞踊、朝鮮舞踊、滿洲舞踊、日語劇「國を造る人々」滿語劇「回家以後」並びにワーナー・ナショナル映畫「綠の灯」等である、日を指定した入場券をすでに各分會に割りあてて送付してあるがなほ若干の殘餘があるから希望者は直接中央本部宣傳科宛申込まれたいと

少年、街頭進出で得た金を皇軍獻金

北支事變勃發以來銃後の熱誠は街に溢れてゐるが、わけても小國民の至情を動かし既に幾多の純情な獻金佳話が報ぜられてゐる折柄左の少年達はいづれも兩親から或は先生にいはれ時局の重大さを説き聞かされいたく感激して自ら街頭に進出して吉野町銀座の夜店に或は各戸を訪れて草花を賣り歩いた淨金を〃北支の兵隊さんに上げて下さい〃と廿四日領警署を訪れ獻金した、署員はこの可憐な少年達の行ひにいたく感激して心よく採納傳達することにした、その氏名金額は左の通りである

△特別市永昌胡同代用官舍、順天小學校四年生、吉田昭子さん、金一圓五十錢 △順天小學校三年生持永維子、小磯幹技、福島敏子、金二圓十一錢 △新發路帝都キネマ裏、八島校琴尾和男（一二）鎮鍋繼（一二）金三圓四十五錢

尚同日領警署扱國防獻金は

△七馬路滿洲圖書株式會社內船越實、金十圓 △鐵嶺北龍平商行工場內工場員一同より金百三十一圓

滿鮮武者修業に カリフォルニヤ第二世軍來京

北米カリフォルニヤ州在留邦人第二世の大日本武德會支部劍道部鮮滿視察團十一名は二十四日午後八時四十五分着はとで來京、大和新館に宿した、團長宮原廣次氏はホテルで次の如く語る

一行はまだ十六、七歳から廿一、二の少年ばかりですが幸ひに一名の病人も出さず益々元氣でした東京及び九州で四、五回大連で一回試合を試みましたがいづれの試合も術においては別に劣つてゐると思はれませんでした、武德會南加支部が設置されてまだ二ヶ月にしかならぬが、あちらでは非常に劍道が盛んになつて現在劍道をやつてゐる少年は約一千名に達してゐます、在米邦人數からいへば一千名は極少數でありますが、〃劍道をやり始めてからめき〃とその効果が現はれ例へば從來の第二世には自由主義を主張して中には日本精神にもとる行動をやるものがややもすると出ないとも限らなかつたが劍道をやる第二世には一人もかゝる少年はゐなくなりました、今後とも術よりも精神的方面を劍道で磨き上げ大和魂をうち込んで眞の祖國日本の認識に努めやうと考へてゐます出來得れば來年から毎年日本、滿洲まで武者修業に出かけて來たい

なほ一行は新京に二泊の上二十六日午前九時二十分ハルビンへ赴きかへりは朝鮮經由で八月二十日出帆で歸米の途につく豫定である【寫眞は驛着の一行】

興安橋附近の鐵路上に小石 列車危く椿事免る

二十四日午後七時三十分新京驛着當日發二十九列車が南新京驛を發車して興安橋附近にさしかゝつた際線路上數十間に亘り約三十餘箇の小石を並べてゐるのを機關士が發見直ちに應急處置を講じ事なきを得て新京驛に到着すると共に其の旨關係機關に報告現場の檢證を行つたが小供の惡戯にしては餘りにも念が入つてゐるので當局では事件を重視し目下鋭意犯人を捜査中である

滿鐵殉職社員けふ所葬

滿鐵殉職社員新京保安區技術手故青田好一氏の鐵道事務所々葬は二十五日午後二時から高野山金剛寺において佛式で同新京機關區機關助手故天野拓郎氏の所葬は同日午後三時半から太子堂で神式にそれぞれ擧行される

滿洲帝國武道會けふ暑中稽古納會

百度は酷暑に燒けつくやうな連日を市內六ヶ所の道場で去る十三日より猛烈な暑中稽古を行ひつゝあつた、滿洲帝國武道會では二十五日午前十時より新京商業道場に全員二百餘名集合し盛大なる納會を行ひ皆川教育司長から皆勤證が授與される

農産課講習生卒業記念講演會

産業部が産業五ヶ年計畫遂行のため內地方面より募集した將來の農事指導者約四十名はかねて農産課の講習會を受けつゝあつたところ此の程目出度く修了第一回卒業生として全滿各地に派遣せらるることゝなつたので産業部では來る二十六日軍人會館にて午前九時から卒業式並びに記念講演會を擧行することゝなつた

踊り子から防護團に獻金

國都は擧げて國防獻金恤兵獻金の涙ぐましい赤誠譚を綴つてゐるが二十四日新京署を訪れた一女性が

甚だ僅少ですが連日防空演習のため獻身的努力をされた防護國の慰勞の足しにでもして下さい

を金十圓を直轄に差出したので係員が姓名を尋ねると三笠町の一踊子と告げたまゝ立去つたがこの奇特な女性に係員は感激してゐた

プレンソーダ

〃暑いですねー、どうです〃これが昨今通りがゝりの挨拶といふもの▼稻川驛長にこの挨拶を交せば意味深な微笑を浮べて相手の上衣の裾を返して又につこり▼汗でもしみ出てゐるをお檢べになるかと思へばさに非ず▼〃ワシのはこれ此の通りぢやがな〃と驛長の制服をつくり返して見せる、見れは吃驚り驛長の制服は裏付である▼その次に續ける言葉が振つてゐる〃夏は厚着、多は薄着をこゝ十數年勵行してゐるが唯一の保健法ですがな〃と……

戀愛 髑髏組（百六十一）

（映畫化上演）　林杢兵衛　金子士郎 書

幾代の過去（廿一）

「いかにも、現場はその方の云ふ通りであつたかも知れぬ、幾代も今、氣が附いて見ると、匕首を握つて斃れてゐた——と云つてゐるが……」

心の底まで、見透すやうな、主膳正の鋭い眼が、堪へず勘藏を射すくめてゐる。

「そ、それがどうも、誠に怪しいと思ひますので……」

「唯、怪しいと思ふだけでは、即刻おきめる事は出來ない。怪しいのは此の着物の血だ」

「左樣で御座います。その血が何んと云つても動かぬ證據で……」

「いや、さうではない、此の血の附き樣が、事件の模樣と合はぬ——と云ふのだ。治郎右衞門は、前から胸を刺されて殺されてゐる。それに殺した幾代の着物の兩袖から背へかけて血が附くのは、どうも不思議ではないか？」

「そ、それは、突かれた次郎右衞門さんが、苦しまぎれに背後から、抱きついたのだ——と思ひます」

「默れッ！　奉行權引を盲目に致すか。治郎右衞門は、たつた一突きに殺されてゐる。誰に依らず、たとへどんな不意に刺されても、先づその刺された傷口を手で、確つかりと押へるのが普通ぢや」

「へえ……」

「治郎右衞門も、矢張りさうでなければならぬ」

「へえ……」

「して見ると、今その方の云つたやうに、幾代に後方から抱き附けば、幾代の胸のあたりにも、血の手形が附かなければならぬ。そればかりでなく、背後から抱へたにしても、前には血がつかぬ、治郎右衞門は、よく肥へてゐるが、背は低い方ではなかつたやうだ」

主膳正の訊問は、寸分の隙もない理窟詰めだ。他人は欺れても、自分の良心までも欺れない。勘藏は、グッと詰つて返辭が出來ない。

「默つてゐては判らぬ、外に治郎右衞門を殺すやうな者の心當りはないか？　これも確かに男だぞ」

「あの男？……」

「さうぢや、確かに男ぢや、男でなければ却々一突きに出來る相手ぢやない」

「しますと、ほ、外の客の中にでも……」

「おゝ、心當りの者をよく考へて見よ、たとへば、治郎右衞門を怨みに思つてゐるものとか、或は治郎右衞門に借金のある者とか…」

射すくめるやうな、主膳正の鋭い眼光。胸を刺されるやうなその鋭鋒。勘藏の顔色は、見る／＼土色に變つて行つた。

「その方は、治郎右衞門から、いくら金を借りてゐた？」

「へえ、ほんの僅かばかりで…」

「お寅ッ！」

突然、大きな聲で呼ばれて、お寅は、膽を潰した。

「へッ！」

「治郎右衞門からいくら借りた？」

「さ、さ、三百兩で……」

「三百兩と云へば大金でないか、それもまだ返してゐないと云ふが本當か？」

「まだで御座います」

「勘藏ッ！」

「へッ！」

「三百兩と云ふ大金が、貴樣にとつて少々か？」

「へえ」

「治郎右衞門を殺したのは、その方ぢやないか？」

「と、と、飛んでもない、私はまつたく……」

「默れッ！　證人があるぞッ」